

令和7年度  
総合型選抜（総合Ⅱ）  
学生募集要項

（大学入学共通テストを課す）

工 学 部

情報工学部



国立大学法人

九州工業大学

本学生募集要項の内容に変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページにてお知らせします。

○入試に関する重要なお知らせ  
<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>



## 総合型選抜（総合Ⅱ） 出願から入学手続きまでの流れ

選抜区分・選考方法・出願資格・出願期間・日程等を確認する

提出書類を確認・準備する

英語資格・検定試験のスコアを利用される方は早めに証明書を準備してください。

インターネット出願サイトから出願情報を登録する

インターネット出願登録開始日時：令和6年1月29日（金）9時～  
「高校入学後の活動に関する記述」も出願時に登録が必要です。

入学検定料を支払う

入学検定料のお支払い前に登録情報に誤りがないかよくご確認ください。  
支払いにはクレジットカード、コンビニ、銀行ATM（ペイジー）、ネットバンキングが利用できます。

提出書類を郵送または持参する

提出期限：令和6年12月13日（金）17時【必着】

第1段階選抜の実施の有無を確認する

公表日時：令和6年12月18日（水）17時～

第1段階選抜用の受験票を確認する

第1段階選抜受験票の公開日時：令和6年12月18日（水）17時～

第1段階選抜合格発表を確認する

第1段階選抜合格発表：令和6年12月24日（火）16時～

合格者

第2段階選抜用の受験票を印刷する

第2段階選抜受験票の公開日時：令和7年1月10日（金）17時～

課題解決型記述問題の解答と共通テスト成績請求票を提出する

提出期限：令和7年1月27日（月）【当日消印有効】

第2段階選抜試験を受ける

試験日：令和7年2月8日（土）または9日（日）のいずれか1日

合格発表を確認する

合格発表：令和7年2月12日（水）16時～

合格者

入学手続きを行う

入学手続き：令和7年2月19日（水）16時30分【必着】

# 目 次

九州工業大学のアドミッションポリシー	1
1. 募集人員	2
2. 出願資格	3
3. 試験日及び試験場（第2段階選抜）	3
4. 選考方法等	4
5. 英語資格・検定試験の利用	9
6. 学部・類の志望方法	11
7. 出願手続及び出願期間等	11
8. 出願上の注意事項	36
9. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談	37
10. 一般選抜への出願	38
11. 本学で実施する二つの学校推薦型選抜への出願	38
12. 志願状況	38
13. 受験票	39
14. 受験上の注意事項（第2段階選抜）	40
15. 不正行為	41
16. 合格発表	41
17. 入学手続	42
18. 入学手続時の納付金	43
◆高等教育の修学支援新制度	43
◆奨学金制度	43
19. 入学辞退	44
20. 合格者に対する入学前教育	44
21. 入学試験成績等の開示	45
22. 個人情報の取扱い	46
23. 入学試験に関する問い合わせ先	46
24. 安全保障輸出管理	46
25. ノートパソコンの必携	47
26. 入学後の住居	47
27. キャンパス全面禁煙	47
28. 各学部のアドミッションポリシー	
工 学 部	48
情報工学部	50
◆過去の総合型選抜Ⅱ実施状況	52
◆試験場までのアクセス（第2段階選抜）	
九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）	53

# 九州工業大学のアドミッションポリシー（入学者受入方針）

## 建学の精神：技術に堪能（かんのう）なる士君子

今をさかのぼること110余年、明治42年（1909年）、北九州・戸畑の地（現在の北九州市戸畑区）に九州工業大学の前身である私立明治専門学校が開校しました。戸畑からほど近い八幡の地には明治34年（1901年）に官営八幡製鉄所が設置され、日本の近代化を殖産興業から支えた重要な産業拠点となりました。八幡製鉄所を含む北部九州を中心に現存する歴史的な産業建造物群は2015年に「明治日本の産業革命遺産」として世界遺産に登録され、その歴史的価値を世界に認められたことは記憶に新しいところです。

これらの産業施設に魂を込めるべく、日本における技術者（エンジニア）の養成を旗印として、当時の高等教育の巨人、山川健次郎博士を初代総裁として招き、安川敬一郎および松本健次郎の巨額の寄付のもと設立されたのが明治専門学校です。このときに示されたのが「技術に堪能なる士君子」の養成、すなわち技術に精通するとともに、道義心のある人格者を養成することを目的に、単に学問・技術を授けるのではなく、人間形成にも重点を置いた教育を行うという、建学の精神です。本学はその設置形態を私立から官立、そして国立大学へと変えつつも、この建学の精神を脈々と受け継ぎ、明治、大正、昭和、平成を経て、令和の現在に至るまで、日本の近代化、工業化、産業の発展に貢献する、7万人を超える優れた技術者を輩出し続けてきました。

また、昭和61年（1986年）には、情報通信革命が始まる中、日本の情報通信技術を支える技術者を輩出するために、福岡県飯塚市に情報工学部を設置しました。平成12年（2000年）には、生命（バイオ）のもつ特性を工学的に活用し21世紀を支える技術を創出する技術者を輩出するため、北九州市若松区の学研都市内に生命体工学研究科を設置しました。

九州工業大学は、Society5.0を目指して急速に社会が進展する中で、工学・情報工学・生命体工学の各分野で新たな知識と技術を生み出し続ける研究力を背景としながら、常に日本の産業を支え、世界で活躍できる技術者を育てる学びの場を提供し続けています。そして多くの卒業生が企業の中核技術者や経営者として社会を支え、未来を切り拓いています。

九州工業大学は、「技術に堪能なる士君子」の養成という建学の精神のもと、幅広い理工学分野における教育と研究を通して人類・社会に貢献することを基本理念としています。この理念に則り、「ものづくり」と「情報」における新しい技術と科学の発展のため、深い専門性と幅広い知識・教養、多様な人々と協働するために必要なコミュニケーション力および技術者として必要な倫理観を備えた人材を育成し、グローバル社会で活躍できる優れた技術者（グローバルエンジニア）としての能力を発展・向上させることを使命としています。

そこで、本学が入学者に期待することは以下のとおりです。

- (1) 理工学分野の学修において基盤となる、数学、理科（物理、化学、生物等）、情報などの理数系教科・科目に高い学力を持ち、各高等学校等が定める教育課程に従い全ての教科・科目の基礎学力を持っていること。
- (2) 理工系人材として成長する強い意志と、「社会をより良くする何かを残したい、社会の問題を解決したい」という夢をもち続け、自らそのために行動できること。
- (3) 国際化に対応できるコミュニケーション力の修得や、様々な文化を理解し受容することに前向きであること。
- (4) 自律的な学びから広い視野を持ち、多様な人々と協働することを通して、創意・発見する知の探究を持続する必要性を理解していること。

本学は、入学者の選抜にあたり、多様な選抜方法で、(1)～(4)の素養や能力を多面的・総合的に評価します。いずれの選抜方法においても、調査書等を用いて(1)の高等学校段階までの履修状況を確認します。加えて、一般選抜では、大学入学共通テスト、個別学力検査により、問題解決力を問うため、その基盤となる主に(1)の基礎学力と理数系の思考力・判断力・表現力等を評価します。一方、学校推薦型選抜、総合型選抜及び私費外国人留学生選抜では、本学での学修に対応できる基礎学力を問うとともに、技術者としての適性や主体性、多様な人々と協働する姿勢なども考慮し、(2)、(3)、(4)についても多面的に資質や能力を評価します。

### 【その他】

入学後の学びとのつながりから、数学Ⅲ（理数科にあつては理数数学Ⅱ、高等専門学校にあつては数学Ⅲに相当する科目）を履修・学習していることが望ましいです。

## 1. 募集人員

学部	類	募集人員
工学部	工学1類	4名
	工学2類	9名
	工学3類	4名
	工学4類	3名
	工学5類	3名
	小計	23名
情報工学部	情工1類	7名
	情工2類	4名
	情工3類	5名
	小計	16名
合計		39名

(注1) 総合型選抜(総合Ⅱ)の合格者数が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の合格者で補充します。

(注2) 入学後、1年生は学部・類に所属して共通教育を受け、その後、2年生進級時に学科への所属となります。各類から2年生進級時に所属できる学科は、下表のとおりです。なお、学科への所属は、本人の適性や興味等に応じた希望と学業成績により決定します。

また、各学科に産業界(社会)が求める人材に対応するコースを設定し、1年生の共通教育を踏まえた専門分野の知識やスキルを修得できるようになっています。

各学科及びコースの詳細については、本学ホームページに掲載中の「大学案内」を参照してください。

○広報誌

<https://www.kyutech.ac.jp/information/publication.html>



### 【工学部】

類(全選抜区分の募集人員) 【専門分野】	1年生	学科(定員) ※2年生進級時に所属決定	コース
工学1類 (80名) 【土木, 建築学】	共通教育	建設社会工学科 (80名)	建築学コース/ 国土デザインコース
工学2類 (165名) 【機械, 制御, 宇宙】		機械知能工学科 (136名)	知能制御工学コース/ 機械工学コース
工学3類 (144名) 【電気, 電子, 通信, 情報, 宇宙】		宇宙システム工学科 (55名)	機械宇宙システム工学コース※ / 電気宇宙システム工学コース※
工学4類 (74名) 【応用化学】		電気電子工学科 (126名)	電気エネルギー工学コース/ 電子システム工学コース
工学5類 (68名) 【マテリアル, 金属, 環境, 宇宙】		応用化学科 (74名)	応用化学コース
		マテリアル工学科 (60名)	マテリアル工学コース

※ 機械宇宙システム工学コースは工学2類及び工学5類から、電気宇宙システム工学コースは工学3類及び工学5類から進級できます。

### 【情報工学部】

類(全選抜区分の募集人員) 【専門分野】	1年生	学科(定員) ※2年生進級時に所属決定	コース
情工1類 (177名) 【情報, 通信】	共通教育	知能情報工学科 (93名)	データ科学コース/人工知能コース/ メディア情報学コース
		情報・通信工学科 (93名)	ソフトウェアデザインコース/ 情報通信ネットワークコース/ コンピュータ工学コース
情工2類 (110名) 【情報, 機械, 制御】		知的システム工学科 (94名)	ロボティクスコース/システム制御コース/ 先進機械コース
情工3類 (123名) 【情報, 電子, 応用化学, 生命科学, マテリアル】		物理情報工学科 (65名)	電子物理工学コース/生物物理工学コース
		生命化学情報工学科 (65名)	分子生命工学コース/医用生命工学コース

## 2. 出願資格

学部	出願資格
工学部 情報工学部	次の(1)及び(2)に該当し、合格した場合、入学することを確約できる者 (1) 高等学校, 中等教育学校若しくは文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を卒業(修了)した者及び令和7年3月卒業(修了)見込みの者または通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者 (2) 志望する学部が指定する令和7年度大学入学共通テストの全教科・科目を受験する者

## 3. 試験日及び試験場(第2段階選抜)

### (1) 試験日【第2段階選抜】

試験日	評価項目	試験時間
2月8日(土) または 2月9日(日) のいずれか1日	グループワーク	約30分
	個人面接	約15分

(注1) 試験日, 集合時間及び集合場所は, 受験票に記載します。  
(受験票については, 39ページをご確認下さい。)

(注2) 集合時間, 試験開始時間等は, グループごとに異なります。

(注3) 試験当日は, 集合してから試験終了まで, 最大4時間程度かかる予定です。  
(試験に関する説明, 待機時間を含む。)

### (2) 試験場【第2段階選抜】

試験場	所在地及び集合場所
九州工業大学工学部 (戸畑キャンパス)	福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 集合場所: 総合教育棟 (53ページの「◆試験場までのアクセス」を参照)

(注) 指定された試験日の集合時間に, 指定された集合場所まで集合してください。

## 4. 選考方法等

「大学入学共通テストの成績」, 「課題解決型記述問題 (個人面接にて試問)」, 「グループワーク」, 「個人面接」, 「高校入学後の活動に関する記述」及び「調査書」等の総合的な評価により合否を判定します。

なお, 「大学入学共通テストの成績」は, 令和7年度大学入学共通テストの成績を用いるものとします。令和6年度以前の成績は利用できませんので, 注意してください。

### (1) 第1段階選抜

#### ① 選考方法

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合は, 調査書及び高校入学後の活動に関する記述の合計点により, 第1段階選抜を行うことがあります。第1段階選抜を実施しない場合は, 第2段階選抜のみを実施します。第1段階選抜の実施の有無については, 令和6年12月18日(水)17時頃に本学ホームページで公表します。

なお, 第1段階選抜の配点等は下記②の表のとおりです。

○入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>



#### ② 配点, 内容, 採点・評価方法等及び合否判定基準【第1段階選抜】

選抜区分	評価項目	配点	内容	採点・評価方法等	合否判定基準
第1段階選抜	調査書	100	出願時に提出された調査書を利用します。	全体の学習成績の状況(評定平均値)を点数化します。	<b>【工学部】</b> 第1段階選抜を実施する類毎に, 「調査書」及び「高校入学後の活動に関する記述」の合計点の高い順に合格者を決定します。なお, 合計点と同じ場合は, 同順位とします。  <b>【情報工学部】</b> 「調査書」及び「高校入学後の活動に関する記述」の合計点の高い順に, 合格者数の一定の割合まで, 類毎に第1志望の受験者を優先して合格者を決定します。それ以外は, 合計点の高い順に合格者を決定します。なお, 合計点と同じ場合は, 同順位とします。  <b>【学部共通】</b> 第1段階選抜の結果は, 類ではなく, 学部の合格者として発表します。(第2段階選抜では, 第2志望及び第3志望の類も含めて合否判定を行います。)
	高校入学後の活動に関する記述※	200	高校入学以降に志願者本人が取り組んだ3つの活動(学業における活動, 探究活動, 部活動, 生徒会活動, ボランティア活動, 留学・海外経験, 取得資格・検定, 各種大会・コンクールなど学内外での諸活動)について, 当該活動ごとに, 次の3観点に基づき300字以内で記述してもらいます。  ・具体的な活動内容 ・その活動によって身に付けたこと ・そのことを本学入学後にどのように活かそうと考えているか	入力された活動が2つの場合は150点を満点, 1つの場合は100点を満点とし, 主体性や論理性, 表現力等を評価します。 主に以下の点に着目しながら, 入力内容を複数名の評価者が評価し, それらを合算します。  ・その活動とそれを通して身に付けたことを, 大学入学後の学びにつなげようとしているか。 ・その活動に, 他者の持つ多様な意見や知見を受け入れようとする態度で取り組んだか。 ・その活動に, 主体的な態度で取り組んでいたか。 ・読み手を意識した, 論理的な文章表現となっているか。	

※ 「高校入学後の活動に関する記述」の具体的な記述例については, 本学ホームページの総合型選抜(総合Ⅱ)のサイトを参照してください。(ただし, 掲載している内容はあくまでも参考です。)

○総合型選抜(総合Ⅱ)のサイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-admission.html>



※ 第1段階選抜を実施した場合, その不合格者は, 第2段階選抜を受験することはできません。

(2) 第2段階選抜

① 選考方法

課題解決型記述問題（事前提出課題）、グループワーク及び個人面接を実施し、大学入学共通テストの成績と合わせて合否を判定します。本学へ提出した「課題解決型記述問題の答案」は、第2段階選抜の個人面接時に資料として使用しますが、答案のコピーは個人面接時に大学が提示します。

なお、第1段階選抜の得点は利用せず、第2段階選抜の得点のみで合否を判定します。ただし、各評価項目のいずれかの得点が著しく低い場合は、総合点にかかわらず、不合格になることがあります。

また、課題解決型記述問題の答案を所定の期日までに提出し、志望する学部・類が指定する大学入学共通テストの全教科・科目と、グループワーク及び個人面接をすべて受験しなければ、第2段階選抜の合否判定の対象とはなりません。

② 事前提出物

第1段階選抜合格発表後に本学から第1段階選抜合格者へ送付する書類に、「課題解決型記述問題確認用 URL・パスワード」、「課題解決型記述問題の解答用紙」及び返送用封筒を同封します。課題解決型記述問題は、令和7年1月20日（月）に本学ホームページで公表します。送付書類に記載された手順に沿って、下記提出期限までに、「課題解決型記述問題の解答用紙」に解答を記入し、「令和7共通テスト成績請求票（総合国公立総合型選抜用）」とともに、返送用封筒を使って「速達簡易書留」にて発送してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

「課題解決型記述問題の答案」  
及び  
「令和7共通テスト成績請求票  
（総合国公立総合型選抜用）」

提出期限

令和7年1月27日（月）【当日消印有効】

③ 評価項目及び配点（1575点満点）

学部	類	大学入学共通テスト						グループワーク	個人面接
		国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報		
工学部	工学1類	150	50	250	250	250	25	300	300
	工学2類								
	工学3類								
	工学4類								
	工学5類								
情報工学部	情工1類	150	50	275	225	250	25	300	300
	情工2類			250	250				
	情工3類			225	275				

※ 情報工学部においては、類毎に、大学入学共通テストの数学及び理科の配点が異なります。



④ 大学入学共通テストの指定教科・科目

学部	類	教科	科目
工学部	全類	国語	「国語」
		地歴 公民	「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」，「歴史総合，世界史探究」，「公共，倫理」，「公共，政治・経済」，「地理総合／歴史総合／公共」から1科目
		数学	「数学Ⅰ，数学A」と「数学Ⅱ，数学B，数学C」
		理科	「物理」と「化学」
		外国語	「英語」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から1科目
	情報	「情報Ⅰ」	

学部	類	教科	科目
情報工学部	全類	国語	「国語」
		地歴 公民	「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」，「歴史総合，世界史探究」，「公共，倫理」，「公共，政治・経済」，「地理総合／歴史総合／公共」から1科目
		数学	「数学Ⅰ，数学A」と「数学Ⅱ，数学B，数学C」
		理科	「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から2科目
		外国語	「英語」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から1科目
		情報	「情報Ⅰ」

【注意事項】

- ※ 「国語」の配点内訳は，近代以降の文章105点，古文22.5点，漢文22.5点とします
- ※ 「地歴・公民」において，2科目受験した場合は，第1解答科目の得点を用います。なお，「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は，「地理総合」「歴史総合」「公共」の3つの出題範囲のうちから，2つの出題範囲を選択解答してください。
- ※ 外国語の「英語」には「リスニング」を含みます。大学入学共通テストの受験上の配慮以外の理由により，リスニングを受験しなかった者は無資格者となりますので，注意してください。  
「英語」の配点内訳は，リーディング125点，リスニング125点とします。  
ただし，大学入学共通テストの受験上の配慮によりリスニングを免除されて受験しなかった者については，リーディングの得点のみを利用（250点満点として換算）します。
- ※ 旧教育課程履修者等に対する経過措置について  
旧教育課程履修者等は，新教育課程による出題科目に加えて，旧教育課程による出題科目を選択解答することができます。なお，新教育課程履修者は，旧教育課程による出題科目を選択解答することはできません。新教育課程と旧教育課程による出題教科・科目の対応は，下表のとおりです。

教科	新教育課程による出題科目	旧教育課程による出題科目
地歴・公民 <sup>(注)</sup>	「地理総合，地理探究」	「旧地理B」
	「歴史総合，日本史探究」	「旧日本史B」
	「歴史総合，世界史探究」	「旧世界史B」
	「公共，倫理」	「旧倫理，旧政治・経済」
	「公共，政治・経済」	
	「地理総合／歴史総合／公共」	
数学	「数学Ⅰ，数学A」	「旧数学Ⅰ・旧数学A」
	「数学Ⅱ，数学B，数学C」	「旧数学Ⅱ・旧数学B」
情報	「情報Ⅰ」	「旧情報」

(注) 「地歴・公民」において2科目受験した場合は，受験した科目のうち第1解答科目の得点を「地歴・公民」の得点として用います。なお，第1解答科目が本学の指定する科目でない場合は，無資格者となりますので，注意してください。

※新教育課程履修者と旧教育課程履修者等の定義について

区分	定義
新教育課程履修者	次のいずれかに該当する者 ①高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し，平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び，令和7年3月に卒業見込みの者 ②中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し，平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び，令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 高等学校等卒業生，高等学校卒業程度認定試験合格者または合格見込者，大学入学資格検定合格者，高等専門学校第3学年修了者または修了見込者，高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者または修了見込者，外国の学校等修了者または修了見込者，在外教育施設修了者または修了見込者，及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

⑤ 英語資格・検定試験スコア証明書の利用

出願時にスコア証明書を提出することで選抜に利用できます。

詳細は，9ページ「5. 英語資格・検定試験の利用」を参照してください。

⑥ 内容、採点・評価方法及び合否判定基準【第2段階選抜】

選抜区分	評価項目	内容	採点・評価方法等	合否判定基準
第2段階選抜	大学入学共通テストの成績	大学入学共通テスト(6教科8科目)を利用します。	工学の分野において必要となる理数の知識・技能及び論理的思考能力があることを評価します。	<p>【工学部】</p> <p>①工学部の類を第1志望とする受験者を対象として、「大学入学共通テストの成績」、「グループワーク」及び「個人面接」の合計点の高い順に、合格者数の一定の割合まで、工学部の第1志望類の合格者を決定します。</p> <p>②上記①の合格者を除いた受験者を対象として、合計点の高い順に、合格者を決定します。</p> <p>③同点の場合は、特定の評価項目により順位を決定します。</p> <p>【情報工学部】</p> <p>①合計点の高い順に、合格者を決定します。</p> <p>②同点の場合は、特定の評価項目により順位を決定します。</p> <p>【両学部共通】</p> <p>「大学入学共通テスト」、「グループワーク」、「個人面接」のいずれかの得点が著しく低い場合は、総合点にかかわらず、不合格となる場合があります。</p>
	グループワーク	3～6名の受験者とファシリテーター(本学教員)1名でグループを組み、与えられたテーマを基にグループ活動を行ってまいります。活動後、個人で活動を振り返り、自己評価シートに記載してまいります。	<p>活動への取り組み及び自己評価シートへの記載内容に基づき、コミュニケーション力、論理性、協働的な活動等への態度を評価します。</p> <p>【活動への取り組み】では、主に、他の参加者と考えを共有しようとしたり、主体的に活動に関わり高め合おうとしたりする態度(リーダーシップやフォロワーシップ)があるかに着目しながら、ファシリテーターを除く複数名の評価者が活動内容を適性・リテラシー・主体性・協働性の4観点を評価し、それらを合算します。</p> <p>【自己評価シート】では、主に、課題や活動の目的に対する理解や、自身ならびにグループ全体での活動に対する省察が行えているか等に着目しながら、複数名の評価者が適性・リテラシー・主体性・協働性の4観点を評価し、それらを合算します。</p>	
	個人面接	複数名の面接員により実施します。「課題解決型記述問題(事前提出課題)」の解答内容、調査書及び高校入学後の活動に関する記述等を参考にしながら、双方向での質疑応答を行います。 ※課題解決型記述問題の答えは大学が提示します。	質疑応答の内容に基づき、複数名の面接員が適性・リテラシー・主体性・協働性の4観点で評価し、それらを合算します。	

	評価項目	配点	内容	注意事項
事前提出課題	課題解決型記述問題	なし(面接で利用)	小中学校で学ぶ理数に関わる内容をもとにした問題1つについて、図なども用いて解答してまいります。問題文や表図により提示された内容を読みとり、結果・考察をまとめ、それらをもとに、指定された課題や授業等の実行・展開の計画を立案してまいります。	<p>・課題解決型記述問題の解答にあたっては、他者との相談や書籍等を参考にして作成してもよいものとします。なお、それらの記載方法については、解答用紙の送付の際に指示します。</p> <p>・「課題解決型記述問題」の過去問等については、本学ホームページの総合型選抜(総合Ⅱ)のサイトや過去の入試問題を参照してください。</p> <p>○総合型選抜(総合Ⅱ)のサイト  <a href="https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-admission.html">https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-admission.html</a></p> <p>○過去の入試問題  <a href="https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-past-examination.html">https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-past-examination.html</a></p>



## 5. 英語資格・検定試験の利用

### (1) 利用の要件等

利用を希望する場合は、インターネット出願登録時にスコアを入力した上で、当該スコアの公式な証明書を1つのみ提出してください。

利用できる英語資格・検定試験の種類は、下記「(2) 換算表」のとおりで、スコア証明書の有効期限にかかわらず、令和4年4月1日以降に受検（「英検」は2次試験）した公式（オフィシャル）スコアを有効とします。

スコア証明書の準備にあたっては、各試験団体が公表している発行期間を事前に確認のうえ、出願前までに準備してください。

提出されたスコアを「(2) 換算表」に基づき換算したものを「換算点」とします。換算点の利用方法は下表のとおりです。

換算点の利用方法												
換算表に基づき換算した得点（換算点）と大学入学共通テストの外国語による得点（本学の「外国語」の配点に基づく得点）を比較し、換算点の方が高い場合は、大学入学共通テストの外国語による得点を換算点に置き換えます。なお、大学入学共通テストの「外国語」において、英語以外の言語を選択した場合でも同様の取り扱いとします。												
※注意事項												
換算点にかかわらず、必ず大学入学共通テストの「外国語」を受験する必要があります。英語資格・検定試験を利用する場合でも、大学入学共通テストの「外国語」を受験しなかった場合、合否判定の対象とはなりませんので、注意してください。												

### (2) 換算表

英語資格・検定試験のスコア換算表は以下のとおりです。

換算点	英検, 英検S-CBT, 英検S-Interview[注1]					GTEC (検定版) (CBT)	TOEIC (L&R) (S&W) [注2]	TOEFL iBT [注3]	TEAP	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定	IELTS
	各受験級のCSEスコア判定対象範囲											
	1級	準1級	2級	準2級	3級							
250.0	2304以上	2304以上				1180以上	1560以上	72以上	309以上	600以上	160以上	5.5以上
237.5		2227	2227以上			1130	1420	65	292	563	155	
225.0		2150	2150			1080	1300	58	275	525	150	5.0
212.5		2065	2065			1030	1240	52	255	480	146	
200.0		1980	1980			980	1180	45	235	435	142	4.5
175.0			1950			930	1150	42	225	420	140	4.0
150.0			1900	1900以上		905	1030	36	207	385	136	
125.0			1850	1850		850	915	31	190	350	132	3.5
100.0			1790	1790		790	835	25	170	300	127	3.0
75.0			1728	1728		720	755	20	145	255	122	2.5
50.0				1700		680	625	16	135	235	120	2.0
25.0				1670	1670以上	650	595	13	115	195	118	1.5
0.0	2304未満	1980未満	1728未満	1670未満	1670未満	650未満	595未満	13未満	115未満	195未満	118未満	1.5未満

[注1] 英検はCSEスコアにより換算点の判定を行うが、各受験級の試験内容で判定可能とされている範囲のスコアを対象とする。

[注2] TOEIC (L&R) (S&W)は、TOEIC (S&W)のスコアを2.5倍にしてTOEIC (L&R)に合算したスコアで換算点の判定する。

[注3] TOEFL iBTは、Test Date スコアのみを利用対象とする。(MyBest スコアは利用しない。)

[注4] 表中の  は換算点の対象外である。

### (3) スコア証明書提出における注意事項

- ① スコア証明書として、下表に示す各資格・検定試験の公式な証明書を出願時に1つのみ提出してください。

資格・検定試験名	提出する公式な証明書	原本または写しの別	資格・検定試験の有効期間
実用英語技能検定 (英検)	合格証明書, 英検 CSE スコア証明書, 個人成績表のいずれか ※CSE スコアにより換算点の判定を行うため, 各受験級の合否は問わない ※合格証明書の場合は, 和文または英文のいずれでも可	原本または写し	2022 年度第 1 回検定以降
GTEC 検定版 (Advanced, Basic, Core)  GTEC CBT タイプ	Official Score Certificate ※SCORE REPORT 及び受検結果は不可	原本または写し	受験日が 2022 年 4 月 1 日以降
TOEIC Tests ※TOEIC (L&R) と (S&W) の両方のスコアが必要 ※IP テストは対象外	Official Score Certificate (紙の公式認定証)	原本	
	Official Score Certificate (デジタル公式認定証)	写し ※QR コードが読取可能な PDF 版の印刷物	
TOEFL iBT (Home Edition も可)	Test Taker Score Report (PDF 版の印刷物の郵送) 及び Official Score Report (データ送付) ※郵送とデータ送付の両方の手続きを行うこと ※Test Taker Score Report はオンラインからダウンロード可能な PDF 版の印刷物を本学へ郵送すること ※Official Score Report は本学の DI コード「8000」を使用して, ETS に対して本学へのデータの直送を手配すること		
TEAP TEAP CBT	成績表	原本または写し	
ケンブリッジ英語検定 (リンガスキルも可)	認定ステートメント, 認定証, Test Report のいずれか	原本	
IELTS	Test Report Form ※IELTS 事務局から大学への直接の送付 ※Test Report Form の送付にあたっては「電子送信」を指定	原本	

- ② TOEFL iBT 及び IELTS のスコア利用を希望する場合, スコア証明書は志願者からの請求によって各試験団体から大学へ直接送付になるものがあります。出願期間内にスコアを本学が確認できない場合, 当該スコアは利用できないことから, 出願期間内にスコアを本学が確認できるように, 志願者自身で手続きを行ってください。
- ③ スコア証明書は, 出願 (選抜区分) 毎に提出してください。(例えば, 一般選抜・前期日程と一般選抜・後期日程の両方に出願する場合, 各 1 通ずつ, 合計 2 通のスコア証明書が必要です。)
- ④ スコア証明書の再発行手続きが間に合わないため原本を提出できない場合で, 公式な証明書の写しがあり, 出身学校等の校長が原本の写しであることを証明 (以下「原本証明※」) できる場合は, 原本証明したものを, 原本の代わりに提出してください。  
※ 「原本証明」は, 当該写しが原本の写しに相違ない旨を記入し, 証明のため学校長印を押印してください。なお, 当該写しの表面に原本証明を行う余白がない場合は, 裏面に記入・押印しても構いません。
- ⑤ 英検, GTEC 及び TEAP のスコアを利用する場合, 当該試験の成績請求に関する必要事項 (例: 個人番号等) をインターネット出願登録時に入力することで, 原本証明なしの写しの提出も可とします。この場合, 必要に応じて, 入力された情報を元に大学から試験実施団体に成績請求を行い, 提出された写しと照合します。
- ⑥ TOEIC のデジタル公式認定証については, 必要に応じて, 提出された印刷物の QR コードを読み取り, 発行元の確認などを行います。
- ⑦ 提出されたスコア証明書は返却しません。
- ⑧ スコア証明書を出願期限までに提出できない特別な事情がある場合は, 相談に応じる場合がありますので, 出願期限前に 4 6 ページ「2 3. 入学試験に関する問い合わせ先」までお問い合わせください。

## 6. 学部・類の志望方法

- (1) 志望することができる学部・類は、2ページの「1. 募集人員」の表のとおりです。
- (2) 志望類は、インターネット出願時に第3志望まで選択できます。なお、第2志望及び第3志望の類は、第1志望の類と異なる学部からも選択できます。(例：第1志望が工学部「工学2類」で、第2志望が情報工学部「情工2類」など。)ただし、志望の学部が指定する大学入学共通テストの全教科・科目を受験していない場合、当該類における合否判定の対象とはなりません。

## 7. 出願手続及び出願期間等

### (1) 出願方法

インターネットを利用して、①出願情報の登録、②高校入学後の活動に関する記述の登録及び印刷、③顔写真データの登録、④入学検定料17,000円(別途、サービス利用料900円)の支払い、⑤出願登録内容の印刷(以下「インターネット出願登録」という。)を行ってください。  
なお、インターネット出願登録の手順は、12ページから記載のとおりです。

<インターネット出願登録サイト>

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>



※ 本学が指定する自然災害により被災された志願者のうち、入学検定料の免除を希望する者は、必ず本学ホームページを参照のうえ、インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。

○自然災害による被災学生に対する九州工業大学の取り組み  
<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html>



※ 「②高校入学後の活動に関する記述」は、インターネット上から「J-Bridge System(以下「JBS」という。)」を利用して登録します。

「高校入学後の活動」とは、高校入学以降に志願者本人が取り組んだ活動(学業における活動、探究活動、部活動、生徒会活動、ボランティア活動、留学・海外経験、取得資格・検定、各種大会・コンクールの表彰・顕彰など学内外での諸活動)のことです。

「②高校入学後の活動に関する記述」は、第1段階選抜を実施する場合に当該活動の内容を総合的に評価するとともに、第1段階選抜の実施の有無にかかわらず、第2段階選抜の試験で実施する個人面接において、参考資料として活用します。

なお、インターネット出願登録を開始する前に登録内容を準備しておくことで、出願手続きを効率的に進めることができます。(例：登録内容をテキストデータで端末に保存しておき、インターネット出願登録時に、コピー&ペースト(貼り付け)で入力する。)

また、採点・評価方法等を4ページに、当該活動の記述例を本学ホームページに、JBSを利用した登録の手順を21ページ及び本学ホームページにそれぞれ掲載しておりますので、参照してください。(ただし、本学ホームページに記載している記述例の内容はあくまでも参考です。)

○総合型選抜(総合Ⅱ)のサイト  
<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-admission.html>



- ※ インターネット出願登録後、34ページ(3)の提出書類を郵送または持参することで、出願完了となります。35ページ(5)の出願期間内に提出書類の郵送または持参がない場合、出願手続き未完了となり、登録データは無効として取り扱いますので、注意してください。
- ※ 入学検定料の支払い方法、インターネット出願登録に関するよくある質問など詳細については、上記<インターネット出願登録サイト>をご覧ください。

## (2) インターネット出願登録

インターネット出願登録を始める場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスし、



をクリックしてください。次にガイダンス画面（トップページ）上部にある



ボタンをクリックして、画面の指示に従い、入力してください。

○インターネット出願登録サイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>



### Step1 試験区分の選択



ボタンをクリックして次へ進むと、Step1 の画面が表示されます。  
受験する「試験区分」で「総合型選抜（総合Ⅱ）」を選択して **次へ** をクリックしてください。

## Step2 志望学部等の選択

Step1 で選択した「試験区分」が表示されます。  
必要事項を入力してください。

入力し終わったら、**次へ** をクリックしてください。

前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。

試験区分の選択 > **志望学部等の選択** > 個人情報を入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了  
(出願手続き完了までの手順確認)

戻る **次へ**

### 志望学部等の選択

▽ 総合型選抜 (総合Ⅱ)

**志望類選択** ※ クリックした順番が志望順となります。

工学部 工学 1 類 (土木, 建築学)	選択	工学部 工学 2 類 (機械, 制御, 宇宙)	選択
工学部 工学 3 類 (電気, 電子, 通信, 情報, 宇宙)	選択	工学部 工学 4 類 (応用化学)	選択
工学部 工学 5 類 (マテリアル, 金属, 環境, 宇宙)	選択	情報工学部 信工 1 類 (情報, 通信)	選択
情報工学部 信工 2 類 (情報, 機械, 制御)	選択	情報工学部 信工 3 類 (情報, 電子, 応用化学, 生命科学, マテリアル)	選択
第2志望を選択しない	選択	第3志望を選択しない	選択

**試験場**  
九州工業大学工学部 (戸畑キャンパス)

本学の類が指定する共通テストの受験科目を募集要項で確認した。

英語資格・検定試験 ※ 利用しない場合は選択せずに次へ進んでください。

試験名	選択してください
試験種別	選択してください
受験級	選択してください
スコア	<input type="text"/> (半角)
換算点	-
受験年度 (英検)	2023 年度 (半角)
受験回次 (英検)	1 回 (半角)
個人番号 (英検)	1234567 (半角)
Test ID/成績番号 (GTEC)	123456789 (半角) ※ 9桁の英数字
TEAP受験番号 (TEAP)	12345678901 (半角)

戻る **次へ**



## Step3 個人情報の入力

個人情報等を入力します。入力し終わったら、**次へ** をクリックしてください。  
前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。

必須項目に入力漏れがある場合はエラーとなりますので、再入力してください。

★必須項目は試験区分によって異なりますので、画面の指示に従って、入力してください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > **個人情報の入力** > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

戻る **次へ**

### 個人情報の入力

以下に漏れなく入力してください。必須は必須項目です。

#### 志願者本人の基本情報

氏名(フリガナ) **必須** セイ キュウコウダイ  
メイ タロウ (全角)

氏名(漢字) **必須** 姓 九工大  
名 太郎 (全角)  
※氏名や住所などの個人情報を入力する際に、漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。  
なお、合格通知書等については、そのまま表記されますが、ご了承ください。  
例) 高木→高木 山崎→山崎

苗字(姓) / Surname: KYUKODAI

ローマ字氏名 **必須** 名前(名) / Given name: Taro (半角)  
(例) YAMADA  
(例) Taro

生年月日 **必須** 2000 - 12 - 31 満 23 歳 (半角)

性別 **必須**  男性  女性

#### 志願者本人の連絡先 ※住所は合格書類の送付先になります。

郵便番号 **必須** 804 - 8550 (半角) [郵便番号から住所を表示する](#)

都道府県 **必須** 福岡県 [住所から郵便番号を表示する](#)

市市区 **必須** 北九州市戸畑区 (全角)

町番地 **必須** 仙水町1-1 (全角)

マンション・アパート名・号室 101 (全角)

電話番号  
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。(両方ある場合は両方入力してください。)  
※確実に連絡のとれる番号を入力してください。

自宅 093 - 884 - 3056 (半角) |  
携帯 080 - 1234 - 5678 (半角)

メールアドレス  
※メールアドレスを入力後、「メール受信確認」ボタンをクリックし、システムからのメールが受信できることを必ず確認してください。  
※フリーメールやスマートフォン・携帯電話のメールアドレスで受信できなかった場合は、インターネット出願ガイダンスの「よくある質問」を参照してください。

sample@example.com (半角) [メール受信確認](#)

**必須** 確認のためもう一度入力してください。  
sample@example.com

緊急時の連絡先（保護者等の情報）

住所・連絡先を転記  保護者等の情報へ転記（上記で入力した住所・連絡先と同じ場合はチェックを入れてください。）

氏名 **必須** 姓 九工大  
名 一郎 (全角)

志願者との続柄 **必須** 父 (全角)

郵便番号 **必須** 804 - 8550 (半角) [郵便番号から住所を表示する](#)

都道府県 **必須** 福岡県 [住所から郵便番号を表示する](#)

市市区 **必須** 北九州市戸畑区 (全角)

町番地 **必須** 仙水町1-1 (全角)

マンション・アパート名・号室 (全角)

電話番号  
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。（両方ある場合は両方入力してください。）  
※確実に連絡のとれる番号を入力してください。  
**必須** 自宅 093 - 884 - 3056 (半角)  
携帯 080 - 1234 - 5678 (半角)

出願資格

高校名(全角)、または高校コード(半角英数字)を入力し、候補の一覧から選択してください。  
※ 高等専門学校については、「学校推薦型選抜(推薦Ⅰ・Ⅱ)」の出願資格には該当しません。  
※ 都道府県と設置区分の部分を除いた高校名を入力してください。  
例) ○○県立△△高等学校の場合→「△△」

高等学校名 **必須** 高校名(全角)または高校コード 高校コード:こちらに表示されます  
※該当する高校が表示されない場合は「高校を検索する」から検索してください。 [高校を検索する](#)

課程 **必須** [選択してください](#)  
※ 高等学校卒業程度認定試験、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定および在外教育施設に該当する者は「高卒認定試験などの一覧」から選択してください。 [高卒認定試験などの一覧](#)

課程 **必須** [選択してください](#)  
高校コードが「51000K～56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

学科 **必須** [選択してください](#)  ※「その他」を選択した場合は、学科名を入力してください。  
高校コードが「51000K～56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

卒業年 **必須** [選択してください](#) 年 03 月 [選択してください](#) (半角)

志願者の履歴   
高等学校等以降の履歴がある場合のみ、入力してください。

その他

大学生協への情報提供(任意)  
九州工業大学生生活協同組合の資料(教科書・教材のご案内・パソコンなど新生活準備等)を希望される方は、志願者の氏名/フリガナ/住所/電話番号/メールアドレス/受験番号/志望学部・類を九州工業大学生生活協同組合へ情報提供しますので、保護者の方とご相談のうえ、下記のチェック欄を選択してください。  
 資料送付を希望する

[戻る](#) [次へ](#)

## Step4 入力内容の確認

Step1～3 で入力したすべての内容の確認です。

ここまでに入力した内容を確認するための「志願内容確認票（検定料払込前）」を印刷できますので、必要に応じて保護者の方や学校の先生に確認してもらってください。

内容を訂正する場合は **戻る** をクリックして、訂正してください。登録内容に間違いがなければ、**次へ** をクリックしてください。

※ここで印刷したものは送付できません。顔写真データの登録、及び、検定料の支払い後に提出用を印刷してください。

### 【登録の中断と再開について】

ここまでに入力した内容は自動的に一時保存されています。保護者の方、学校の先生に確認を依頼する間、ブラウザを閉じてもここから入力を再開できます。

再開には画面に表示されている受付番号及びセキュリティコードが必要になりますので、ブラウザを閉じる前に必ずメモを取ってください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報を入力 > **入力内容の確認** > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

戻る **次へ**

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？  
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。  
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

ここまでの出願データを一時保存しました。  
この画面で出願手続を中断することができます。  
保護者または先生の確認が必要な場合は「志願内容確認票（検定料払込前）」の印刷をご利用ください。  
手続の再開はカインズ画面上部に表示されている「申込確認」画面から行えます。（この画面から再開します）  
受付番号及びセキュリティコードは保存した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号 XXXXXX  
セキュリティコード XXXX

志願内容確認票（検定料払込前）の印刷

**入力内容の確認**

入学検定料総合計 **¥17,000** 試験区分 総合型選抜（総合Ⅱ）（大学入学共通テストを課す）

出願情報

	試験日程	類内容	試験場
総合型選抜（総合Ⅱ）	第1志望 2月8日(土)～2月9日(日)	工学部 工学1類（土木、建築学）	九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）
	第2志望 2月8日(土)～2月9日(日)	工学部 工学3類（電気、電子、通信、情報、宇宙）	九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）
	第3志望 2月8日(土)～2月9日(日)	情報工学部 情工2類（情報、機械、制御）	九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）


（「志願者本人の基本情報」など省略）

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？  
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。  
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

戻る **次へ**

それぞれの番号を必ず控えてください。

## 【登録の再開について】

再開する場合は、ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックしてください。申し込み確認画面で生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると、申し込み一覧画面が表示されます。各種確認欄に表示されている「出願再開」ボタンをクリックすると、Step4（入力内容の確認画面）から入力を再開できます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

## 【追加出願について】

他の試験区分にも出願（例：前期日程と後期日程を併願）する場合は、申し込み一覧画面下部の「追加出願」ボタンをクリックすると、個人情報（一部を除く）を再度入力することなく、追加出願を行うことが可能です。

追加出願する場合、それぞれ試験区分（登録データ）ごとに、「顔写真データの登録」、「入学検定料のお支払い」及び「提出書類の郵送または持参」が必要となります。なお、追加出願した登録データは、申し込み一覧画面に追加表示されます。



九州工業大学のウェブサイトナビゲーションメニューには、「申込確認」ボタンが赤丸で強調されています。申し込み確認画面では、生年月日、受付番号、セキュリティコードの入力欄がそれぞれ「(半角)」と表示されており、これらに赤い矢印が伸びるボックスで「半角にご注意ください。」と注意喚起されています。また、「次へ」ボタンも赤丸で強調されています。

申し込み確認画面の下部には、「追加出願」ボタンが赤丸で強調されています。このボタンは、併願（例：前期日程と後期日程に出願）する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
		総合型選抜（総合Ⅱ）（大学入学共通テストを課す）	一時保存	<p><b>出願再開</b></p> <p>志願内容確認票（検定料払込前）</p> <p>出願取消</p>

## Step5 アンケートの入力

アンケートに回答してください（回答は任意です）。

入力内容に間違いがなければ **次へ** をクリックしてください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > **アンケートの入力** > アンケートの確認 > お支払い方法の確認 > 登録完了  
(出願手続き完了までの手順確認)

戻る **次へ**

**アンケートの入力**

※このアンケートは、九州工業大学の入試広報を充実させるために実施するものです。回答は必須のものではなく、回答のご協力の有無や回答内容は、入学試験の評価や合否には全く影響ありません。設問の全てまたは設問の一部について回答しない場合は、「次へ」のボタンをクリックし、さらに次の確認ページでも「次へ」をクリックして進んでください。

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

選択してください

Q 2.九州工業大学に受験を決めたポイントは何ですか？（複数回答可）

- 1. 国立大学だから
- 2. ポリシー（ディプロマ、カリキュラム、アドミッション）に共感・魅力を感じたから
- 3. 受験する学問分野に関心があるから
- 4. 特色ある授業や取組に関心があるから
- 5. 九州工業大学の教員やその研究内容に関心があるから
- 6. 就職実績に魅力を感じたから
- 7. 大学や学生の雰囲気よかったから
- 8. 通学の利便性や立地環境がよいため
- 9. 高校の先生の勧めがあったから
- 10. 塾・予備校の先生の勧めがあったから
- 11. 家族・知人等の勧めがあったから
- 12. 一般入試の入試科目が自分に合っていたから
- 13. センター試験の自己採点の結果によって受験を決めた

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：

公立大学：

私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1番目:

2番目:

3番目:

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

戻る **次へ**

## Step6 アンケート入力内容の確認

Step5 で回答したアンケートの確認です。

入力内容を訂正する場合は **戻る** をクリックして、訂正してください。

入力内容に間違いがなければ **次へ** をクリックしてください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > **アンケートの確認** > お支払い方法の確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

戻る 次へ

### アンケートの確認

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

Q 2.九州工業大学に受験を決めたポイントは何ですか？（複数回答可）

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：  
公立大学：  
私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1 番目：  
2 番目：  
3 番目：

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

戻る 次へ

## Step7 入学検定料のお支払い方法確認

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ、**登録** をクリックしてください。  
お支払い手続きの内容は、次の画面で表示されます。

前の画面に戻る場合は、**戻る** をクリックしてください。

なお、**登録** をクリックすると、今回登録されたデータの変更ができなくなりますので、**注意**してください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > **お支払い方法確認** > 登録完了  
(出願手続き完了までの手順確認)

**お支払い方法確認**

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ、「登録」ボタンを押してください。お支払い手続きの内容は、次の画面で表示されます。  
※「登録」ボタンを押すと、今回登録されたデータ上での変更ができなくなります。

**クレジットカード決済**

下記のクレジットカードよりお支払いが可能です。



**コンビニエンスストア決済**

下記のコンビニエンスストアよりお支払いが可能です。  
※現金のみの取扱いとなります。支払金額の上限は30万円です。



**銀行ATM（ペイジー）**

下記の他にPay-easy対応の金融機関をご利用いただけます。  
※現金での支払金額の上限は10万円です。10万円を超える支払いはキャッシュカードが必要です。



**ネットバンキング**

主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上のネットバンキングをご利用いただけます。  
ネットバンキングによるお支払いは、登録完了時に発行されるURL（お支払いサイト）経由からのみ行うことができ、その他サービスからはご利用いただけません。  
※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

お支払い金額

**合計 ¥17,900** (¥17,000 (入学検定料) + ¥900 (サービス利用料))

**注意事項**

**クレジットカード取引における情報提供について**

当サイトはクレジットカードによる決済において、3Dセキュア（本人認証サービス）を導入しています。クレジットカードによるお支払いを選択した場合、取引の不正利用検知・防止のために、当サイトで登録した氏名、電話番号、インターネット利用環境に関する情報をクレジットカード発行会社へ提供させていただきます。

**お支払いに関する注意事項**

お支払い後は原則返金できません。（ただし、本学が定める検定料の返還手続を行う場合を除きます。）

上記「クレジットカード取引における情報提供について」「お支払いに関する注意事項」を確認し、これらの内容に同意する場合は、以下のチェックボックスにチェックを入れ『登録』ボタンをクリックしてください。

上記の内容について同意します

戻る 登録

# Step8

## 高校入学後の活動に関する記述の登録及び印刷

「J-Bridge System へ評価項目を入力する」ボタンを押してください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報を入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > アンケートの確認 > お支払い方法の確認 > **登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)**

**出願登録完了**

出願手続きはまだ完了していません。  
受付番号及びセキュリティコードは出願した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	XXXXXX
セキュリティコード	XXXX

続いて下記に従って出願手続きを完了してください。

**1. 高校入学後の活動に関する記述の登録及び印刷**

「高校入学後の活動に関する記述」について、以下の「J-Bridge System へ評価項目を入力する」ボタンを押して、当該活動の内容を「J-Bridge System」に登録し、印刷したものを提出してください。

[J-Bridge System へ評価項目を入力する](#)

**2. 顔写真データのアップロード**

画面下部の「追加出願・出願履歴の確認」ボタンから申し込み一覧 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) にアクセスし、カラー写真（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・正面向きで2ヶ月以内に半身撮影した顔写真データを顔写真としてアップロードしてください。ただし、試験会場中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。このシステム内で縦4cm、横3cmの大きさに加工することができます。

**3. 入学検定料のお支払い**

下記「検定料のお支払いサイト」にてお支払い方法を選択の上、画面に従い検定料をお支払いください。

[検定料のお支払いサイトへ](#)

**4. 必要書類の郵送又は持参** 詳細については[こちら](#)から。

下記の書類を募集要項で定められた出願期間内【必着】に、九州工業大学の窓口まで郵送又は持参してください。

No	必要書類	備考	
1	志願内容確認票（提出用）	出願内容に間違いがないか確認してください。	顔写真の登録及び入学検定料のお支払い後に印刷できます。

**5. 受験票の印刷**

受験票は、募集要項で定められた日時以降にダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申込確認 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) から受験票をA4サイズで印刷してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。なお、受験票の印刷手順は、募集要項をご参照ください。

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。

[追加出願・出願履歴の確認](#)

[終了する](#)



「新規会員登録」ボタンをクリックしてください。  
なお、「J-Bridge System」に会員登録済みの場合は、「ログイン画面へ」ボタンを押してください。

J-Bridge System 会員登録確認

J-Bridge Systemにすでに会員登録済みの方はこちらからログインしてください。

> ログイン画面へ

はじめてご利用の方はこちらから新規会員登録をしてください。

> 新規会員登録

画面の指示に従い、会員登録を行ってください。

J-Bridge System 会員登録（仮登録）

メールアドレス 必須

ご登録いただいたメールアドレスは会員IDになります。

※ 携帯メールアドレスをご登録いただく場合、j-bridgesystem.jpドメインからの受信を許可してください。

\*\*\*\*\*@\*\*\*\*.\*\*\*\*\*.ac.jp

個人情報の取り扱いについて・利用規約

下記を確認してください。  
画面に表示されている「個人情報の取り扱いについて」および「J-Bridge System 利用規約」を確認のうえ、それぞれのチェックボックスにチェックを入れてください。  
そのうえで、「同意して仮登録する」ボタンを押下する事で、本登録に進みます。

なお、J-Bridge Systemの記載・入力内容に関してのお問合せは、受験大学の窓口へお願いします

> 個人情報の取り扱いについて

※ スクロールして必ず最後までお読みください

個人情報の取り扱いについて

下記に同意いただいた上で、J-Bridge Systemへの入力を開始してください。

学校法人河合塾は受験生の皆さんが進学を希望している大学等からの委託を受け、当該大学等の「選抜」に関する個人情報の取り扱いを含む各種業務を行っております。

個人情報の取り扱いについて に同意する

> J-Bridge System 利用規約

※ リンクをクリックして必ず最後までお読みください

J-Bridge System 利用規約 に同意する

> 同意して仮登録する

## J-Bridge System 仮登録完了

仮登録完了メールを送信しました。  
メールのURLから本登録をおこなってください。

登録されたメールアドレスに記載の URL にアクセスして、パスワードを設定してください。

※ 登録されたメールアドレス (ID) とパスワードは、再度「J-Bridge System」にログインする場合に必要となりますので、必ずメモを取っておいてください。

## J-Bridge System 会員登録

パスワードを設定してください。

---

**ID (メールアドレス)**

\*\*\*\*\*@\*\*

---

**パスワード** 必須

※ 半角英数字混在の8文字以上で入力してください。

\*\*\*\*\*

---

**パスワード (確認)** 必須

\*\*\*\*\*

---

> 会員登録する



インターネット出願登録時に発行された「受付番号」を入力し、「出願を登録する」ボタンを押してください。

※ 「受付番号」が不明な場合は、インターネット出願登録時に配信されたメールを確認してください。

## 出願登録確認

出願対象を確認し、内容に間違いがなければ「出願を登録する」ボタンを押して登録してください。

---

**出願対象**

総合Ⅱ (工学部・情報工学部)

---

**受付番号** 必須

Web出願登録時に発行された受付番号

※ 本人確認のため、Web出願登録時に発行された受付番号を入力してください。

\*\*\*\*\*

---

> 出願を登録する



活動内容を登録するトップページの画面において、「九州工業大学/総合Ⅱ（工学部・情報工学部）/（インターネット出願登録時の受付番号）」を押してください。

※ 本学で複数回登録したり他大学で登録したことがある場合は当該内容も表示されますので、必ず「志望大学・学部、インターネット出願登録時の受付番号（入学検定料を支払って提出するもの）」の表示内容を確認のうえ、出願登録を行う内容を選択してください。

なお、選択ミスがないよう、入学検定料を支払った後に、「入学検定料の支払い状況」を確認のうえ、活動内容を登録することも可能です。（「入学検定料の支払い状況」は、この画面のほか、インターネット出願登録の「申し込み一覧画面」にて、「受付番号」と「お支払い状況」を確認することが可能です。）

登録一覧

- 対象の出願が表示されていない場合は、出願を行ったサイト上のリンク（ボタン）からJ-Bridge Systemへ遷移してください。遷移時にJ-Bridge Systemへ登録を行えます。
- 3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。

九州工業大学 >

総合Ⅱ（工学部・情報工学部）

(\*\*\*\*\*)

出願締切日： 未提出/未支払

<インターネット出願登録の申し込み一覧画面（「受付番号」と「お支払い状況」の確認）>

申し込み一覧

生年月日：  
受付番号：  
セキュリティコード：

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
		総合型選抜（総合Ⅱ）（大学入学共通テストを課す）	済： 入金日	<a href="#">提出書類一覧</a> <a href="#">写真アップロード</a> <a href="#">確認メール</a> <a href="#">J-Bridge Systemへ評価項目を入力する</a>

「申請の追加」ボタンを押して、活動内容を登録（入力）してください。  
※ 該当する活動内容がない場合、「該当なし」などの登録（入力）は不要です。

## 申請項目一覧

九州工業大学  
総合Ⅱ（工学部・情報工学部）

⚠ 3時間操作がない場合、自動的にログアウトされます。必ず途中で保存してください。

募集要項を確認して登録してください。  
> 募集要項

高校入学後の活動に関する記述1 申請可能数：1件

⊕ 申請を開始する

高校入学後の活動に関する記述2 申請可能数：1件

⊕ 申請を開始する

高校入学後の活動に関する記述3 申請可能数：1件

⊕ 申請を開始する

< 登録一覧へ戻る      > 提出手続きへ

< Web出願システムへ      > 印刷画面へ



設問内容をよく読んだうえで、活動内容を登録（入力）し、「保存して申請項目一覧へ戻る」又は「保存して回答内容を確認する」ボタンを押してください。

## 登録・編集

九州工業大学  
総合Ⅱ(工学部・情報工学部)  
高校入学後の活動に関する記述1(申請1)

1  
1

- ・入力できない文字があります。  
①②などの丸文字，Ⅰ，Ⅱなどのローマ数字，森鷗外の「鷗」などの環境依存文字は使用できません。
- ・入力文字数などの制限については画面上の記載に従ってください。
- ・改行は1文字として文字数にカウントします。

0文字 / 300文字

未入力の状態でも保存することができます。  
申請項目一覧の編集ボタンから編集してください。

< 保存して申請項目一覧へ戻る > 保存して回答内容を確認する



登録（入力）完了後、活動実績の申請項目一覧画面の「参照」ボタンを押すと、登録（入力）した活動内容が表示されますので、登録（入力）した活動内容に問題がないことを必ず確認のうえ、「提出手続きへ」ボタンを押してください。

なお、登録（入力）した活動内容を変更する場合は、「編集・削除」ボタンを押してください。

**申請項目一覧**

九州工業大学1  
総合II(工学部・情報工学部)  
高校入学後の活動に関する記述1(申請1)

⚠️ • 3時間の間操作がない場合、自動的にログアウトされてしまうため、入力中の内容は必ず途中で保存するようにしてください。

募集要項を確認し、申請を行ってください。  
> 募集要項

高校入学後の活動に関する記述 1		申請可能数：1件			
申請 1	高校入学後の活動に関する記述 1	回答中 ✓	bd 参照	編集	削除

高校入学後の活動に関する記述 2		申請可能数：1件			
申請 1	高校入学後の活動に関する記述 2	回答中 ✓	bd 参照	編集	削除

高校入学後の活動に関する記述 3		申請可能数：1件			
申請 1	高校入学後の活動に関する記述 3	回答中 ✓	bd 参照	編集	削除

< 登録一覧へ戻る      > **提出手続きへ**

< Web出願システムへ      > 印刷画面へ

「参照」ボタンをクリックすることで、登録（入力）したものを確認できます。

「編集」ボタンをクリックすることで、登録（入力）したものを編集できます。

「削除」ボタンをクリックすることで、登録（入力）したものを削除できます。



登録（入力）した活動内容に問題がないことを確認したら、「提出する」ボタンを押してください。  
なお、「提出する」ボタンを押すと、登録（入力）した活動内容の変更ができなくなりますので、注意してください。

提出内容の最終確認 (提出はまだ完了していません)  
※内容を確認し、下部の「提出する」ボタンを押下してください

九州工業大学  
総合Ⅱ（工学部・情報工学部）

高校入学後の活動に関する記述 1

高校入学後の活動について (1) 編集

高校入学後の活動に関する記述 2

高校入学後の活動について (2) 編集

高校入学後の活動に関する記述 3

高校入学後の活動について (3) 編集

< 申請項目一覧へ戻る 提出する

「印刷」ボタンを押して印刷し、出願書類とともに提出してください。

全申請印刷 提出済/未提出

九州工業大学  
総合Ⅱ（工学部・情報工学部）

印刷

高校入学後の活動に関する記述 1

高校入学後の活動について (1) 編集

高校入学後の活動に関する記述 2



高校入学後の活動について (2) 編集

高校入学後の活動に関する記述 3

高校入学後の活動について (3) 編集

< 申請項目一覧へ戻る

## Step9 顔写真データの登録

ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックし、申し込み確認画面で生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力して、  をクリックしてください。

※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。



申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日  年  月  日 (半角)

受付番号  (半角)

セキュリティコード  (半角)

受付番号、セキュリティコードを忘れた方は、[こちら](#) から

半角にご注意ください。

申し込み一覧画面が表示されますので、「写真アップロード」ボタンをクリックし、画面の指示に従って、顔写真データをアップロードしてください。

申し込み一覧

生年月日:  
受付番号:  
セキュリティコード:

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
:		総合型選抜 (総合Ⅱ) (大学入学共通テストを課す)	未済	<input type="button" value="提出書類一覧"/> <input type="button" value="写真アップロード"/> <input type="button" value="検定料のお支払いサイトへ"/> <input type="button" value="確認メール"/> <input type="button" value="出願取消"/> <input type="button" value="J-Bridge System へ評価項目を入力する"/>

顔写真の登録

顔写真

試験当日の本人照会に利用します。郵送や持参は不要です。次のページで拡大、縮小、および切り抜きが可能です。

＜撮影とデータ保存＞  
以下の例を参照し証明写真像（写真データのダウンロードや取得ができるもの）、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等で証明写真を撮影してください。写真は白黒/カラーなど、撮影が完了した後に撮影した際の画質を指定してください。

＜顔写真の要件＞

- 撮影後3ヶ月以内に撮影したもの。
- 顔写真本人のみが撮影されたもので、顔回りでありません。
- カラー写真（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・単身、正装（自撮り可）、正装（正装、無装、無装（顔色含む）なし、ゆるなし）
- 写真サイズは100KB以上、5MB以下である必要があります。
- 写真データ形式はJPEG/PNGのいずれかである必要があります（ファイル拡張子の指定不可）。

【適切な写真の例】

【不適切な写真の例】

- (1) 正装を用いていない（顔がぼやけている、顔が傾いている等）
- (2) 顔が暗い（顔が暗い）
- (3) 顔が暗い（顔が暗い）
- (4) 顔が暗い（顔が暗い）
- (5) 顔が暗い（顔が暗い）
- (6) 顔が暗い（顔が暗い）
- (7) 顔が暗い（顔が暗い）
- (8) 顔が暗い（顔が暗い）
- (9) 顔が暗い（顔が暗い）
- (10) 顔が暗い（顔が暗い）
- (11) 顔が暗い（顔が暗い）
- (12) 顔が暗い（顔が暗い）

現在、写真が登録されておりません。

顔写真を登録する

写真を選択した後、「写真を表示」ボタンを押してください。

ファイルを選択する (ファイルサイズ100KB以上、5MB以下)

次の要件を満たす顔写真データをください。

- ・カラー（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・単身、正面向きで3ヶ月以内に撮影したもの
- ・ファイル形式はJPEG/PNGのいずれか
- ・ファイルサイズは100KB以上5MB以下



## Step10

# 入学検定料のお支払い



①顔写真の登録完了画面の「申し込み一覧に戻る」ボタンをクリック，または②ガイダンス画面上部のボタンをクリックして，申し込み確認画面にログインし，各種確認欄の「検定料のお支払いサイトへ」ボタンをクリックして，次ページの「検定料支払い方法の流れ」及び画面の指示に従って，入学検定料をお支払いください。

### ① 顔写真の登録完了画面の「申し込み一覧に戻る」ボタンの場合

顔写真の登録完了

顔写真の登録完了

・顔写真の登録を完了しました。引き続き、出願手続きを行ってください。

【登録された写真】

申し込み一覧に戻る

### ② ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンの場合

国立大学法人 九州工業大学

申込確認 出願手続き

利用案内 手続きを始める

学生募集要項 提出書類

よくある質問 お問い合わせ

申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日  年  月  日 (半角)

受付番号  (半角)

セキュリティコード  (半角)

受付番号、セキュリティコードを忘れた方は、[こちら](#) から

終了 次へ

半角にご注意ください。

申し込み一覧

生年月日：  
受付番号：  
セキュリティコード：

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
		総合型選抜（総合Ⅱ）（大学入学共通テストを課す）	未済	<a href="#">提出書類一覧</a> <a href="#">写真アップロード</a> <a href="#">検定料のお支払いサイトへ</a> <a href="#">確認メール</a> <a href="#">出願取消</a> <a href="#">J-Bridge System へ評価項目を入力する</a>

検定料支払い方法の流れ（クレジットカード以外の場合）

■ コンビニエンスストア

[https://www.paygent.co.jp/payment\\_service/way\\_to\\_pay/cvs/](https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/)



■ 銀行ATM（ペイジー）

[https://www.paygent.co.jp/payment\\_service/way\\_to\\_pay/atm\\_pay-easy/](https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/)




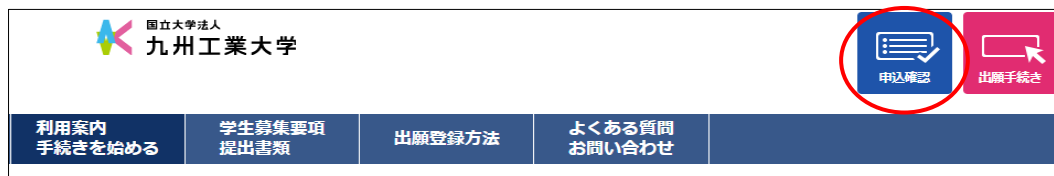
■ ネットバンキング

[https://www.paygent.co.jp/payment\\_service/way\\_to\\_pay/Internet\\_banking/](https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/)



## Step11 提出書類の印刷

ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックして、申し込み確認画面にログインし、出願時に必要となる提出書類の一部（「志願内容確認票（提出用）」等）を印刷してください。



生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると、申し込み一覧画面が表示されます。  
※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。

申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日  年  月  日 (半角)

受付番号  (半角)

セキュリティコード  (半角)

受付番号、セキュリティコードを忘れた方は、[こちら](#) から

終了

各種確認欄の「提出書類一覧」ボタンをクリックすると、必要書類の画面が表示されます。

申し込み一覧

生年月日：  
受付番号：  
セキュリティコード：

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
		総合型選抜（総合Ⅱ）（大学入学共通テストを課す）	済： 入金日	<input type="button" value="提出書類一覧"/> <input type="button" value="写真アップロード"/> <input type="button" value="確認メール"/> <input type="button" value="J-Bridge Systemへ評価項目を入力する"/>

「志願内容確認票（提出用）」、「宛名ラベル」の **印刷ページ** ボタンをクリックし、印刷してください。（下記画面は試験区分によって表示が異なります。試験区分によっては、印刷する書類が他にもありますので、同様に印刷してください。）

※ 印刷はモノクロ・カラーどちらでも可

### 必要書類

続いて下記に従って出願手を完了してください。

#### 1. 必要書類の郵送又は持参 詳細については [こちら](#)から。

下記の書類を募集要項で定められた出願期間内【必着】に、九州工業大学の窓口まで郵送又は持参してください。

No	必要書類	備考	
1	志願内容確認票（提出用）	出願内容に間違いがないか確認してください。	<b>印刷ページ ▶</b>
2			
3			
4	宛名ラベル	印字されている志望学部・類、差出人に誤りがないか確認してください。 市販の角形2号封筒（A4を折らずに入れられるサイズ）に宛名ラベルを貼付け、必要書類を入れて「速達簡易書留郵便」で郵送してください。	<b>印刷ページ ▶</b>
5			
6			

#### 2. 受験票の印刷

受験票は、募集要項で定められた日時以降にダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申込確認 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) から受験票をA4サイズで印刷してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。  
なお、受験票の印刷手順は、募集要項をご参照ください。


確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。

終了する ▶

(3) 提出書類

インターネット出願登録完了後、次の書類等を整え提出してください。

区分	書類名称	備考
インターネット出願登録内容の印刷物	①志願内容確認票 (提出用)	インターネット出願登録後、印刷したもの。(印刷の手順は32ページから記載のとおりです。)
	②宛名ラベル 【郵送の場合のみ】	提出書類を郵送する場合は、インターネット出願登録後、印刷したものを、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付けてください。(持参の場合は印刷・貼付けは不要です。印刷の手順は32ページから記載のとおりです。)
	③高校入学後の活動に関する記述	第1段階選抜の評価項目「高校入学後の活動に関する記述」について、当該活動の内容を「JBS」に登録し、印刷したものを提出してください。(第2段階選抜の「個人面接」においても参考とします。) なお、高校入学後の活動に関する記述の作成にあたっては、本学ホームページに掲載している「学部入学者選抜における提出書類の作成について」を必ず確認のうえ、作成してください。  ○総合型選抜(総合Ⅱ)のサイト <a href="https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-admission.html">https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-admission.html</a> 
その他必要書類	④調査書	文部科学省が定めた様式により出身学校長が作成し厳封したもの。 (指導要録の保存期間が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、「卒業証明書」及び「成績通信簿」を提出してください。) ※調査書の別紙(活動報告書など)は添付しないでください。 ただし、やむを得ない事情がある場合は事前に本学にご相談ください。 ※過年度卒業生については、在籍当時の様式で構いませんが、今年度発行したものを提出してください。
	⑤英語資格・検定試験のスコア証明書等 【※利用者のみ】	9ページに記載している英語資格・検定試験のスコアを利用する志願者は、利用する英語資格・検定試験の名称、スコア等の情報をインターネット出願登録時に入力した上で、当該スコアについて本学が指定する公式な証明書(10ページ参照)を提出してください。なお、利用できる英語資格・検定試験のスコアは1つのみとなります。その他、詳細は9ページ以降を確認してください。

※ 上記以外の書類は、提出しないでください。(ただし、本学が個別に指定した場合を除く。)

なお、「顔写真データ」はインターネット出願登録時のみ必要です。

区分	名称	備考
インターネット出願登録	顔写真データ 【※郵送または持参による提出は不要】	次の条件を満たす顔写真データを、インターネット出願登録時にアップロードしてください。 ・カラー(白黒不可)、無背景、無帽、上半身・単身正面向きで3ヶ月以内に撮影したもの ・形式はJPEG/PNGのいずれか ・ファイルサイズは100KB以上5MB以下

#### (4) 提出方法

市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に、インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを貼り付け、提出書類を入れて、「速達簡易書留」にて郵送してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

なお、提出書類が出願期間内に本学へ到着しない可能性がある場合は、下記「(6) 提出先」まで持参による提出も可能です。(12月13日(金)17時まで)この場合、宛名ラベルの印刷・貼り付けは不要です。また、受付時間は9時から17時まで(土・日・祝日を除く。)です。

#### (5) 出願期間

出願期間(提出書類受付期間)は、次のとおりです。

令和6年12月6日(金)～12月13日(金)17時必着
-----------------------------


※ ただし、インターネット出願登録は、令和6年11月29日(金)9時から開始することが可能です。

なお、インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。(出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。)

#### (6) 提出先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号(戸畑キャンパス)  
九州工業大学 入試・教育接続課入試係  
電話 093-884-3056

## 8. 出願上の注意事項

- (1) 志望の学部が指定する大学入学共通テストの全教科・科目を受験していないことが判明した場合は、合否判定の対象となりません。
- (2) 本学の総合型選抜（総合Ⅱ）に出願し、第1段階選抜に合格となった場合は、本学の総合型選抜（IB・国際バカロレア）及び本学工学部の学校推薦型選抜（推薦Ⅱ）には出願できません。（総合型選抜（総合Ⅱ）の第1段階選抜に合格しているにもかかわらず、総合型選抜（IB）及び学校推薦型選抜（推薦Ⅱ）にも出願した場合は、総合型選抜（IB）及び学校推薦型選抜（推薦Ⅱ）の提出書類は受理しません。）
- (3) 提出書類に不備がある場合は、出願を受理できないことがあります。
- (4) 受理した提出書類は、いかなる理由があっても返却できません。
- (5) 既納の入学検定料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。下記のアからカのいずれかに該当する場合は、46ページ「23. 入学試験に関する問い合わせ先」へ連絡後、本学が指定する返還金請求書等をご提出いただくことで入学検定料を返還します。
- ア 提出書類を郵送または持参しなかった場合
- ※ インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。（出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。）
- イ 提出書類の不備により出願が受理されなかった場合
- ウ 本学が指定する自然災害の被災者で、入学検定料免除の手続きを行った場合
- 自然災害による被災学生に対する九州工業大学の取り組み   
<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html>
- エ 誤って二重に支払った場合
- オ 第1段階選抜で不合格となった場合（この場合の返還金額は13,000円です。）
- カ 第2段階選抜の試験を全て欠席した受験者のうち、大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合（この場合の返還金額は13,000円です。）
- (6) 提出書類に虚偽の記載が認められた者は、合格発表後でも合格を取り消すことがあります。
- (7) 入学検定料を支払い、提出書類を郵送または持参した後は、提出書類の変更はできません。提出書類のうち、「志願内容確認票」については、入学検定料のお支払い方法確認画面の「登録」ボタンを押す前であれば、インターネット出願登録サイトにて、志願者自身で変更できます。また、「登録」ボタンを押した後でも、入学検定料を支払う前であれば、再度出願登録を行うことで、変更できます。なお、入学検定料を支払った後で、提出書類を郵送または持参する前に変更を希望する場合は、インターネット出願登録後に印刷した「志願内容確認票（提出用）」のチェック欄を確認してください。
- (8) 出願後に住所等を変更した場合は、速やかに46ページ「23. 入学試験に関する問い合わせ先」まで連絡してください。
- (9) 障がい等を有する志願者は、次ページの「9. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談」を参照のうえ、必要に応じて出願の前に必ず申し出てください。

## 9. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談

障がい（下表参照）等があり、受験及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願前に、下記（3）の連絡先まで配慮に関する事前相談をしてください。

特に、体幹及び両上下肢の機能障がいが著しく、代筆解答を希望する者は、できるだけ早い時期にご相談ください。

なお、大学入試センターに配慮に関する事前相談をした者は、必ず本学にも事前相談をしてください。

区分	障がいの程度
視覚障がい者 (強度の弱視者を含む。)	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のものまたは視力以外の視機能障がい が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視 覚による認識が不可能または著しく困難な程度のもの
聴覚障がい者 (強度の難聴者を含む。)	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の 使用によっても通常の話し声を解することが不可能または著しく困難な程度 のもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活に おける基本的な動作が不可能または困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の 医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者 (身体虚弱者を含む。)	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患 の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

※ 学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠

(注) 上記に該当しない場合でも、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用  
して受験を希望する場合も、試験場設定などの対応の関係から必ず申し出てください。

※ 事前相談は障がいのある者等に本学で可能な対応についてあらかじめ双方で確認すること  
で、受験及び修学にあたりより良い方法等を実現するために行うもので、障がいのある者等の  
受験や修学を制限するものではありません。

### (1) 配慮に関する事前相談の期限

令和6年11月15日（金）まで

※ 上記の期限後に受験及び修学上の配慮が必要となった場合にも、下記（3）の連絡先に必  
ずご相談ください。

※ 相談の内容や時期によっては、本学の試験日までに対応できず、受験上の配慮が講じられ  
ないこともありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

### (2) 配慮に関する事前相談の方法

下記（3）に連絡して事前相談申請書を請求し、必要事項を記入の上、診断書等を添付して  
送付してください。必要な場合は、本学において、志願者自身またはその立場を代弁し得る出  
身学校関係者等との面談を行うことがあります。

### (3) 配慮に関する事前相談の連絡先及び送付先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号（戸畑キャンパス）  
九州工業大学 入試・教育接続課入試係  
電話 093-884-3056



#### (4) 過去の総合型選抜（総合Ⅱ）における受験上の配慮の受入れ・対応実績

区分	障がい等を有する入学志願者の事前相談に対して本学が許可・対応した内容
聴覚障がい者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補聴器の装用（FM電波等の受信機能のスイッチを切って使用する）</li> <li>・面接時に面接員等関係者がマスクを着用しないようにすること</li> <li>・予備バッテリー持込み・トラブル時に交換・使用（「机上へ置けるもの」として対応）</li> <li>・座席を声が聞き取れる位置に指定</li> <li>・グループワークの座席をファシリテーターが右側になるように指定</li> <li>・グループワークの同班受験者やファシリテーターに対して、聞き取りやすいように大きな声で発言してもらうように周知</li> <li>・注意事項等の文書による伝達</li> </ul>
肢体不自由者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子の持参使用</li> <li>・試験場への乗用車での入構</li> <li>・試験入口までの付添者の同伴</li> <li>・膝掛け及びカイロの使用</li> <li>・エアコンのある試験室を指定</li> <li>・試験室に係員（扉の開閉・転倒防止・筆記用具を落とした時に拾う）を配置</li> <li>・障がい者用トイレに近い試験室を指定</li> <li>・係員が車椅子と便座の移乗を介助</li> <li>・特製机を大学側で準備</li> <li>・グループワークの「個人でのアイデアの抽出」及び「振り返り」の各作業においてPCでの入力（「アイデアの抽出」作業では補助者を配置）</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・解答時間を1.3倍に延長</li> <li>・別室の設定</li> <li>・クールダウン時の保健センター利用</li> </ul>

※ 下記 Web サイトより、障がいを持つ入学希望者向けの入学前相談を申し込むことができます。ただし、この事前相談を利用した場合も必ず37ページ(1)～(3)の手続きを行ってください。

○障がい学生入学前相談

<https://sog-sien.jimu.kyutech.ac.jp/nyugakumae/index.html>



### 10. 一般選抜への出願

本学の総合型選抜（総合Ⅱ）に出願している場合でも、本学及び他の国立大学の一般選抜に出願することができます。

なお、本学の総合型選抜（総合Ⅱ）に合格した場合、本学及び他の国立大学の一般選抜を受験しても合格者とはならないので、注意してください。（ただし、44ページの「19. 入学辞退」で定める手続を行った者を除く。）

#### 11. 本学で実施する二つの学校推薦型選抜への出願

本学の学校推薦型選抜（推薦Ⅰ）（大学入学共通テストを課さない）に出願していた者も、本学の総合型選抜（総合Ⅱ）に出願することができます。（ただし、学校推薦型選抜（推薦Ⅰ）に合格し、入学手続が完了している者を除く）

#### 12. 志願状況

志願状況については、令和6年12月10日（火）から本学ホームページでお知らせする予定です。

なお、ホームページの更新時刻は、毎日（土・日・祝日を除く。）19時頃の予定です。

○入試に関する重要なお知らせ


<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>

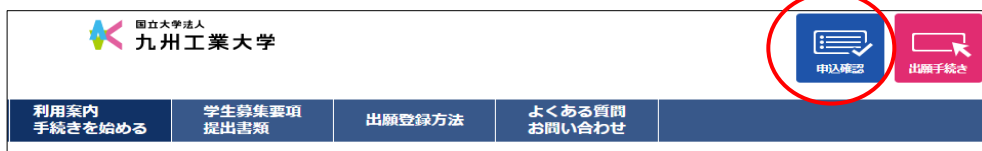


### 1 3. 受験票

第1段階選抜は令和6年12月18日(水)17時以降に、第2段階選抜は令和7年1月10日(金)17時以降に受験票をダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの「申込確認」画面から受験票をA4サイズで印刷して、第2段階選抜においては試験当日に持参してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。

なお、受験票の印刷手順は以下のとおりです。

- (1) ガイダンス画面上部の  ボタンをクリックすると、申し込み確認画面が表示されます。



- (2) 生年月日、受付番号及びセキュリティコードを入力してログインすると、申し込み一覧画面が表示されます。  
※ 受付番号及びセキュリティコードは入力したメールアドレス宛にも送信されます。



申し込み確認画面のスクリーンショット。入力欄には「生年月日」、「受付番号」、「セキュリティコード」があり、それぞれ「(半角)」という注釈が付いています。右側の注釈「半角にご注意ください。」がこれらの注釈を指しています。下部には「終了」と「次へ」のボタンがあり、「次へ」ボタンが赤い円で囲まれています。

- (3) 各種確認欄の「受験票」ボタンをクリックすると、受験票が表示されますので、A4サイズで印刷してください。



申し込み一覧画面のスクリーンショット。氏名、生年月日、受付番号、セキュリティコードが確認できます。下部には受験番号、出願日時、試験区分、お支払い状況、各種確認の表があります。右側の「各種確認」欄には「提出書類一覧」、「写真アップロード」、「志願内容確認票(提出用)」、「受験票」、「確認メール」のボタンがあります。この「受験票」ボタンが赤い円で囲まれています。

※ 第1段階選抜用の受験票は、第1段階選抜合格発表時に、合格者の受験番号を確認するために使用するものですので、第2段階選抜の試験日、試験場、集合時間及び集合場所(以下「試験日等」という。)は記載されません。(第1段階選抜合格発表後、第2段階選抜の受験対象者の受験票にのみ、第2段階選抜の試験日等が記載されることとなります。)

※ 入学試験成績等の開示請求(詳細は、45ページの「21. 入学試験成績等の開示」を参照してください。)を行う場合は、受験票が必要となりますので、ダウンロードした受験票は合格発表後も大切に保管しておいてください。

(受験票は令和7年4月以降、ダウンロードできなくなります。)

## 1 4. 受験上の注意事項（第 2 段階選抜）

- (1) 受験の際には、「本学の受験票」及び「大学入学共通テストの受験票」の両方を必ず持参してください。  
また、「大学入学共通テストの受験票」は、入学手続の際に必要なため、試験終了後も大切に保管しておいてください。  
なお、試験当日、受験票を紛失または忘れた場合は、係員まで仮受験票の発行を申し出てください。
- (2) 必ず指定された試験日の集合時間に、指定された試験場の集合場所まで集合してください。  
遅刻による試験室への入室限度時刻は、受験票に記載された時刻です。入室限度時刻を過ぎた場合、試験を受けることができませんので注意してください。ただし、不測の事態等（大規模な災害・交通機関の遅延等）により遅刻した場合は、必ず係員に申し出てください。
- (3) 試験時間中は、係員の指示または許可がない限り、退室することはできません。試験の途中で退室した者（係員が指示または許可した場合を除く。）は、欠席者として取り扱います。
- (4) 「課題解決型記述問題（事前提出課題）」の答案を所定の期日までに提出し、志望する学部・類が指定する大学入学共通テストの全教科・科目と、「グループワーク」及び「個人面接」をすべて受験しなければ、第 2 段階選抜の合否判定の対象とはなりません。
- (5) 試験当日は、筆記用具（「黒鉛筆」、「シャープペンシル」、「プラスチック製の消しゴム」）を持参してください。「グループワーク」の試験時間中、筆記用具以外で机の上に置けるものは、「鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）」、「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）」です。
- (6) 試験時間中に日常的な生活騒音等（係員の巡視による足音・業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (7) グループワークにおいて、必要に応じて試験終了後に実施結果を検証することを想定し、活動の様子（音声を含む。）をビデオカメラで撮影します。なお、撮影したデータは、実施結果を検証する場合にのみ利用し、その他の目的では利用しません。
- (8) 試験場までは、原則、公共交通機関または徒歩により来場してください。  
なお、自家用車を利用して送迎を行う場合は、学内の所定の駐車場（53 ページ【キャンパスマップ】参照）または学外の有料駐車場で乗降を行ってください。事故防止のため、正門等付近における路上での乗降は避けてください。  
また、受験者以外（保護者、引率教員等）の試験場への立ち入りを禁止します。ただし、試験場内まで受験者に付き添う必要（特別な事情）がある場合は、事前に 46 ページ「23. 入学試験に関する問い合わせ先」まで相談してください。なお、送迎のみの場合は、所定の駐車場までの立ち入りに限り、事前相談は不要です。
- (9) 試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水痘、新型コロナウイルス感染症等）に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。  
また、受験できない場合の追試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。  
なお、上記の内容に変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページにてお知らせします。

○入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>



## 15. 不正行為

(1) グループワーク及び個人面接の試験中にカンニング<sup>注1</sup>、40ページ「14. 受験上の注意事項」の(5)に記載の筆記用具及び机の上に置けるもの以外で許可していない用具<sup>注2</sup>を使用すること、係員の指示に従わないこと、迷惑行為などは不正行為になります。不正行為を行った場合は、直ちに受験を中止させ、退出を命じます。この場合、当該受験は無効とし、不正行為の内容によっては警察へ被害届を提出する場合があります。

(注1) あらかじめ試験開始前に用意した試験に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること(ただし、本学が用意したものを除く)、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。

(注2) コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具及び携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類など(※イヤホンについては装着していれば使用しているものとして不正行為となります。)

(2) グループワーク終了後から個人面接の試験開始までの間に、電子機器類<sup>注3</sup>を使用すること、係員の指示に従わないこと、迷惑行為などは不正行為となります。不正行為を行った場合は、直ちに退出を命じます。この場合、当該受験は無効とし、不正行為の内容によっては警察へ被害届を提出する場合があります。

(注3) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等(※イヤホンについては装着していれば使用しているものとして不正行為となります。)

## 16. 合格発表

### (1) 第1段階選抜合格発表

日時：令和6年12月24日(火) 16時

本学ホームページに第1段階選抜合格者(第1段階選抜を実施しなかった学部・類を第1志望とする志願者を含む。)の受験番号を掲載します。

文書による合否結果の通知は行いませんので、必ず本学ホームページにて確認してください。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

○入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful/>



※ 入学検定料の返還手続きについて

第1段階選抜で不合格となった場合は、入学検定料の一部(13,000円)を返還しますので、本学ホームページから「【総合型選抜(総合Ⅱ)(第1段階選抜)用】返還金請求書(兼銀行口座振込依頼書)」を印刷し、必要事項を記入のうえ、令和7年3月31日(月)【必着】までに、下記送付先まで郵送してください。

○入学検定料の返還手続き

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/exam-fee.html>



<送付先>

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1(戸畑キャンパス)

九州工業大学入試・教育接続課入試係

電話 093-884-3056

## (2) 合格発表

日時：令和7年2月12日（水）16時

本学ホームページに合格者の受験番号を掲載し、合格者に「合格通知書」等を郵送します。  
なお、電話等による可否の問い合わせには応じられません。

○入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful/>



(注) 合格通知書等の氏名について、コンピュータで表記できない文字は置き換えられるか、カタカナ等で表記されますので、ご了承ください。

(例) 吉 → 吉      廣 → 廣      角 → 角

## 17. 入学手続

合格者には、合格通知書送付時に入学手続書類を同封しますので、令和7年2月19日（水）16時30分【必着】までに、下記（1）の提出先に「速達簡易書留」または「レターパック」にて郵送してください。

### (1) 提出先

学部	手続場所
工学部	九州工業大学 大学院工学研究院事務課教務係（戸畑キャンパス） 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 電話 093-884-3332
情報工学部	九州工業大学 大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係（飯塚キャンパス） 〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680 番 4 電話 0948-29-7519

### (2) 留意事項

- ① 入学手続には、**大学入学共通テストの受験票**が必要となります。
- ② 本学総合型選抜（総合Ⅱ）の合格者が所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は、合格者としての権利を消失するとともに、44ページの「19. 入学辞退」で定める手続により入学辞退届を提出し、受理された場合を除き、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格の対象者とはなりませんので、注意してください。
- ③ 入学手続完了者で、令和7年3月までに高等学校等を卒業（修了）できない者は入学できません。

## 18. 入学手続き時の納付金

- ・ 入学料 282,000 円 (予定額)
- ・ 諸納金 (後援会費, 責善会費, 明専会費, 学生教育研究災害傷害保険料)  
82,300 円 (予定額)

- (1) 既納の入学料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。
  - ア 入学手続きをしなかった場合
  - イ 誤って二重に支払った場合
- (2) 入学手続きを完了した者が、令和7年3月31日(月)の17時までに入学を辞退した場合には、申し出により既納の諸納金相当額を返還します。ただし、既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。
- (3) 授業料〔前期分・後期分とも各267,900円(予定額)〕の支払いは、入学手続き時に申請していただく銀行口座から「振替による自動引落」にて行います。(前期は令和7年4月、後期は令和7年10月の予定)
- (4) 授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (5) 本学は「高等教育の修学支援新制度」の対象機関として認定を受けています。  
本制度による支援を希望する場合は、審査結果が出るまでの期間、入学料及び授業料の納付は猶予されます。詳細については、合格通知書に同封の入学手続き書類でお知らせします。

### ◆高等教育の修学支援新制度

この制度は、意欲ある子どもたちの進学を支援するため、入学料及び授業料の免除と、返還を要しない給付奨学金を支給するもので、大学等における修学の支援に関する法律に基づき実施されるもので、本学では、この制度が適用されます。

応募資格等制度の詳細は、文部科学省高等教育の修学支援新制度ホームページ及び日本学生支援機構給付奨学金ホームページをご確認ください。

- 文部科学省ホームページ  
<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



- 日本学生支援機構ホームページ (給付奨学金)  
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>



### ◆奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金には、上記「高等教育の修学支援新制度」による給付奨学金の他に、貸与奨学金があり、学力や家計状況等により選考が行われます。

応募資格や貸与月額等の詳細は、日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

- 日本学生支援機構ホームページ (貸与奨学金)  
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html>



なお、日本学生支援機構の奨学金の他に、地方公共団体などの奨学金もあります。本学において実績のある奨学事業団体は、本学公式ホームページをご確認ください。

- 九州工業大学ホームページ (各種奨学金)  
<https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/scholarship.html>



高等教育の修学支援制度による入学料・授業料免除制度、奨学金制度等に関する問合せ先  
担当窓口：学生支援課学生生活支援係 電話 093-884-3050

## 19. 入学辞退

本学総合型選抜（総合Ⅱ）の合格者がやむを得ず本学への入学を辞退しようとする場合は、46ページ「23. 入学試験に関する問い合わせ先」まで事前に連絡し、A4サイズ用の紙に、受験番号、氏名、合格学部・類及び具体的な辞退理由（一身上の都合等は不可）を明記した「入学辞退届」を本学学長宛（九州工業大学入試・教育接続課入試係気付）に令和7年2月19日（水）16時30分【必着】までに提出してください。

その他、詳細については入学手続き書類にてお知らせいたします。

## 20. 合格者に対する入学前教育

九州工業大学では、総合型選抜（総合Ⅱ）の合格者には、合格発表から入学までの間に、大学の授業を理解するために必要な基礎学力を身に付けるとともに、大学における学修意欲を高めてもらうために、入学前研修を実施します。

### ①実施内容

#### ・入学前研修

下記の日程でオンラインにて実施します。総合型選抜で求める素養をより高める研修を通して、大学入学に向けた準備をしてもらうことを目的としています。

第1回 令和7年2月18日（火）


第2回 令和7年3月12日（水）

### ②費用等

教材費は大学で負担します。ただし、受講のための通信費については、各自で負担をお願いします。

## 2 1. 入学試験成績等の開示

令和7年度総合型選抜（総合Ⅱ）に係る受験者の個人成績等を、下記のとおり開示します。

区分	内容・方法等
(1) 開示対象	① 入学試験成績 ② 出身学校長作成の調査書
(2) 開示内容	<p>① 入学試験成績</p> <p><b>第1段階選抜不合格者</b> 次の内容を開示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「調査書」及び「高校入学後の活動に関する記述」の合計点に対応する5段階評価（A &gt; B &gt; C &gt; D &gt; E）</li> </ul> <p><b>第2段階選抜受験者<sup>※1</sup>（第1段階選抜を実施しなかった場合を含む。）</b> 合格者、不合格者を問わず、次の内容を開示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大学入学共通テスト」の合計点<sup>※2</sup>（本学配点 975 点）</li> <li>・「グループワーク」及び「個人面接」の合計点に対応する5段階評価（A &gt; B &gt; C &gt; D &gt; E）</li> </ul> <p>（  <sup>※1</sup> 第2段階選抜受験者に対しては、第2段階選抜の成績のみを開示の対象とし、第1段階選抜の成績は対象外とします。  <sup>※2</sup> 情報工学部の合格者は合格した類、不合格者は第1志望の類での成績とします。  </p> <p>② 出身学校長作成の調査書 客観的な数字、成績、出欠の記録を開示します。ただし、「指導上参考となる諸事項」及び「備考」等、教員が自由に記述した部分を除きます。</p>
(3) 申込期間	令和7年5月7日（水）から令和7年5月30日（金）【必着】まで ただし、土・日は除きます。
(4) 請求者	受験者本人に限ります。（代理人による申し込みは認められません。）
(5) 申込方法	<p>本学所定の申込様式を、ホームページ（令和7年4月下旬掲載予定）で入手し、九州工業大学受験票及び切手を貼った返信用封筒（長形3号 120 mm × 235 mm）を添付のうえ、郵送で申し込んでください。令和7年5月30日（金）17時までに到着したものに限り受理します。</p> <p>○入試に関する重要なお知らせ  <a href="https://www.kyutech.ac.jp/examination/">https://www.kyutech.ac.jp/examination/</a></p> 
(6) 開示方法	受付から約20日以内に、受験者本人へ簡易書留郵便で郵送します。
(7) その他	令和6年度の入学者選抜に係る個人成績は開示しません。

※ 入試成績等情報の開示に関する詳細については、46ページ「2 3. 入学試験に関する問い合わせ先」に問い合わせてください。



## 2.2. 個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、本学における次の業務に利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続きに関する業務。
- (2) 教務関係（学籍管理、修学指導及び教育課程の改善等）に関する業務。
- (3) 学生支援関係（健康管理、入学料免除、授業料免除、入学料徴収猶予、奨学金及び就職支援等）に関する業務。
- (4) 入学者選抜及び大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務。ただし、調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- (5) その他、個人が特定できない形式で行う統計に関する業務。

また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ提供します。

- ※ 一部の業務については、本学より委託を受けた外部の業者において行うことがあります。
- ※ 取得した個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人九州工業大学個人情報の保護に関する規則」に基づき、適切に取り扱います。

## 2.3. 入学試験に関する問い合わせ先

本学の総合型選抜(総合Ⅱ)に関する照会については、月曜日から金曜日(ただし、祝日を除く。)の8時30分から17時15分までの間に、下記に問い合わせてください。

<問い合わせ先>

九州工業大学入試・教育接続課入試係（戸畑キャンパス）  
〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号  
電話 093-884-3056

### ※ 不測の事態発生時等における諸連絡

災害など不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応については、本学ホームページ等により周知しますので、注意してください。

また、不測の事態等(大規模な災害・交通機関の遅延等)により受験できない恐れのある者は、上記の「2.3. 入学試験に関する問い合わせ先」に連絡してください。

○入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful>



## 2.4. 安全保障輸出管理

九州工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「九州工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

なお、詳細については、下記のホームページを参照してください。

○九州工業大学安全保障輸出管理

<https://www.kyutech.ac.jp/exchange/anpo.html>



## 25. ノートパソコンの必携

九州工業大学では、非常に多くの授業でパソコンを用いた演習が行われており、演習以外でも電子データでの教材配布やレポート提出などパソコンの利用が必須となってきています。このことから、本学に入学するすべての学生を対象にノートパソコンの必携化を実施し、入学までに準備いただく各個人所有のノートパソコンを大学や自宅での学修に利用していただきます。学部によりスペック要件が異なりますので、本学ホームページで詳細をご確認のうえ、ご準備ください。

なお、本制度に伴う経済的支援についても本学ホームページに掲載しています。

○ノートパソコン必携化のお知らせ

[https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/kyutech\\_byod.html](https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/kyutech_byod.html)



## 26. 入学後の住居

本学では、住居等の斡旋は行っておりません。

なお、民間の不動産会社のほか、本学戸畑キャンパス及び飯塚キャンパスの中には九州工業大学生活協同組合（大学生協）があり、アパート探しだけでなく、家具家電、パソコン、教科書・教材に関する紹介も行う【新入生サポートセンター】を期間限定で開設しています。

また、新入生サポートセンターではオンラインでのお部屋探しにも対応しております。

詳しくは、九州工業大学生協の『受験生・新入生応援サイト』を参照してください。

○受験生・新入生応援サイト

<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/kit-coop/newlife-t/>



## 27. キャンパス全面禁煙

九州工業大学では、学生並びに教職員の疾病予防、健康の維持・増進、さらには快適な学習・職場環境づくりを推進していくために、全キャンパスを全面禁煙としています。なお、詳細については、下記のホームページを参照してください。

○キャンパス全面禁煙宣言

<https://www.kyutech.ac.jp/information/nonsmoking.html>



## 28. 各学部のアドミッションポリシー

### 工学部

#### 【技術者としての育成目標・求める人物像】

工学部は大学開学以来の学部で、110年を超える歴史をもちます。建学の精神である「技術に堪能なる士君子」、安川敬一郎氏の「錬心壯膽(胆)」に象徴される理念が今も伝統として残るとともに、その精神は工学部の専門教育の中で知識と技術の修得とともに育まれてきました。

工学部では大学全体の入学受入方針に加え、110年を超える歴史と伝統に基づく「ものづくり」をキーワードとして、建設社会工学科、機械知能工学科、宇宙システム工学科、電気電子工学科、応用化学科、マテリアル工学科の6学科それぞれの分野において、高度な専門技術を身につけた人材を養成します。

工学は各専門領域の工学体系において、より効率的に、快適に、高度利用することをめざした学問です。工学部は、これからの地球や生活環境に調和した技術を創出し、社会に貢献する人を世に送り出すために、幅広い教養、豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者の育成をめざしています。

そこで、工学部が入学時点で入学者にもってほしいと期待する素養や能力は以下のとおりです。

- (1) 数学、理科（物理・化学）を学ぶことが好きで、それらの基礎学力をもつ人
- (2) ものづくりに興味があり、工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組める人
- (3) 自己の向上をめざすさまざまな活動に主体的に参加して、多様な知識を吸収し、自信に満ちた意思を伝えることができる人
- (4) ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み、最後までやりとげる意欲をもつ人

本学部での授業内容を理解するために、高等学校等における数学と理科（物理・化学）を特に学んでおくことを望みます。

#### 【入学者選抜の基本方針】

##### 総合型選抜（総合Ⅱ）

多様性を享受し、協働的かつ主体的な活動を行うことができる態度を身につけることを目指す本学のGCE（Global Competency for Engineer）教育の中で、工学・情報工学に適用できる知識・技能をもちつつ、学習機会やグループ活動において中心的な役割を果たす事ができるスキル・態度を持つ学生を選抜します。そのために、個人面接で主に(2)、(3)を、グループワークで主に(3)、(4)を、課題解決型記述問題で主に(1)、(2)を、調査書で主に(1)を、高校入学後の活動に関する記述で主に(2)、(3)を、大学入学共通テストで主に(1)を評価します。

具体的には、第一に、個人面接及びグループワーク、課題解決型記述問題、調査書、高校入学後の活動に関する記述等を総合的に評価する総合選抜方式により、主体的・協働的な学びを行う為のスキルと態度、及び、論理的な思考能力、表現力が身につけていることを評価します。第二に、大学入学共通テスト（6教科8科目）を利用し、工学の分野において必要となる、理数の知識・技能及び論理的思考能力があることを評価します。これら二者を総合して、合格者を決定します。

## (類別の育成目標・求める人物像)

### 工学1類

#### 【技術者としての育成目標】

建築・国土デザイン系の学問の基礎を学び、建設社会工学科へ進級する類型です。「豊かな生活空間及び都市・建築の創造」、「災害に強い社会基盤の建設と運用・維持管理」に関する知識・技術を修得し、安心と豊かさを実感できる国土及び安全快適で環境と調和した社会基盤施設や建築物をつくり、それらを通じて持続可能な社会の形成に貢献できる、人間性豊かな高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

理数系科目に興味があり、数学と理科（理科の中では、特に、物理）に関して高い能力と関心をもつ人

建築・国土デザイン分野に興味があり、種々の建築物及び社会基盤施設の安心・安全な設計・施工技術や都市・地域における持続可能な「まちづくり」に高い関心をもち、能動的に学修に取り組む意欲のある人

### 工学2類

#### 【技術者としての育成目標】

機械・制御系の学問の基礎を学び、機械知能工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。身の回りで起こる様々な自然現象を支配する原理や力学法則を理解し、その知識を活用して人類の幸福や自然との共生、先進的な宇宙利用に役立つ「もの」をつくることができ、広い視野をもって時代の変化に柔軟に対応できる能力を備えた高度技術者の育成と、宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用を担える高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

機械・制御・宇宙工学分野に関心があり、主体的に学修に取り組み楽しむことができる人

専門性を基礎として新たな価値の実現にチャレンジし続ける人

国際性を身につけ、高い見識と品格を有する高度技術者たらんと努力する人

### 工学3類

#### 【技術者としての育成目標】

電気・電子・通信系の学問を修得するために必要となる基礎科目を学び、電気電子工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。電力、電気電子材料、電子回路・機器とそれらを結ぶシステム技術を含む幅広い知識と技術を修得し、電気に関連した技術を利用する全ての産業・社会分野において、創意を発揮し、あらたな技術の開発、「もの」やシステムを創出できる行動力のある高度技術者の育成と、宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用を担える高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

電気・電子・通信・宇宙工学分野に関心をもつ人

将来、電気エネルギーを高度に利用するためのシステム、機能材料や電子機器の設計、さらに電気の学問分野に関連する光、音、波の要素技術、それらと高度情報処理技術を融合した次世代のコンセプトの創出に取り組める素養の形成に能動的に取り組める人

### 工学4類

#### 【技術者としての育成目標】

化学系の学問の基礎を学び、応用化学科へ進級する類型です。有機化学、無機化学、物理化学、化学工学の基礎知識を学び、環境、エネルギー、バイオ、医薬などにかかわる新材料の合成から化学プラントの設計まで、化学に関する幅広い知識・技術を修得して、人類と地球に優しい新しい物質を作り出し、未来の社会に貢献できる高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

理数系科目に興味があり、特に化学に関して高い能力と関心をもつ人

エネルギー、環境、バイオ、医療などに貢献する新材料をつくり出し、先端産業の発展に貢献したい人  
化学技術や新物質が自然や社会に及ぼす影響を考え、新しい工業生産技術・方法を開発したい人

### 工学5類

#### 【技術者としての育成目標】

マテリアル系の学問の基礎を学び、マテリアル工学科や宇宙システム工学科へ進級する類型です。鉄鋼、合金、半導体、セラミックス、複合材料など「もの」の性能を決定するマテリアルの構造と性質を科学的に解明し、新しいマテリアルを設計製造するなど、高度な材料開発とともに、資源、リサイクル、エネルギー問題にも取り組むことができる高度技術者の育成と、材料分野に興味を持ちつつ宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用を担える高度技術者の育成をめざしています。

#### 【求める人物像】

マテリアル工学・宇宙工学分野に関心があって、数学、理科などに関する基礎学力を身につけており、能動的に学修に取り組む意欲をもつ人

それに加えて、自分の考えを明解かつ論理的に表現できるコミュニケーション能力の向上に意欲があり、倫理観を身につけチャレンジ精神に満ちた技術者をめざす人

## 情報工学部

### 【技術者としての育成目標・求める人物像】

情報工学部は、昭和61年（1986年）に日本初の情報工学部として設置されました。以来、1万人を超える情報通信技術者を生みだし、卒業生は、様々な分野で日本の情報通信革命を支えてきました。

本学の入学者受入方針に加え、特に、「情報」をキーワードとして、知能情報工学科、情報・通信工学科、知的システム工学科、物理情報工学科、生命化学情報工学科の5学科のそれぞれの分野において、高度な専門技術を身につけた人材を養成します。そのため、将来の科学と技術の進歩にも十分対応できる基礎学力と情報化社会をリードする専門性を身につける教育を各学科において行います。さらに、「技術に堪能なる士君子」という本学の建学の精神のもとに、幅広い教養や豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者の育成をめざしています。

そこで、情報工学部では、次のような素養と能力をもつ人材を求めます。

- (1) 数学，理科（物理，化学，生物等），情報などの理数系科目の基礎学力をもつ人
- (2) 科学と技術，特に情報工学及びそれを用いた先端技術に興味があり，それらを用いて世の中を変えていくことや社会の問題を解決することに強い関心と意欲をもつ人
- (3) 国際社会と文化に興味と関心をもち，グローバル化に対応するコミュニケーション能力の修得に意欲をもつ人
- (4) ものごとを論理的に表現でき，自律的に学び，多様な人々と協働して活動する態度を身につけている人

本学部での授業内容を理解するために、高等学校等における数学と理科を特に学んでおくことを望みます。

### 【入学者選抜の基本方針】

#### 総合型選抜（総合Ⅱ）

多様性を享受し、協働的かつ主体的な活動を行うことができる態度を身につけることを目指す本学のGCE（Global Competency for Engineer）教育の中で、工学・情報工学に適用できる知識・技能をもちつつ、学習機会やグループ活動において中心的な役割を果たす事ができるスキル・態度を持つ学生を選抜します。そのために、個人面接で主に(2)、(4)を、グループワークで主に(4)を、課題解決型記述問題で主に(1)、(2)を、調査書で主に(1)、(3)を、高校入学後の活動に関する記述で主に(2)、(4)を、大学入学共通テストで主に(1)、(3)を評価します。

具体的には、第一に、個人面接及びグループワーク、課題解決型記述問題、調査書、高校入学後の活動に関する記述等を総合的に評価する総合選抜方式により、主体的・協働的な学びを行う為のスキルと態度、及び、論理的な思考能力、表現力が身につけていることを評価します。第二に、大学入学共通テスト（6教科8科目）を利用し、工学の分野において必要となる、理数の知識・技能及び論理的思考能力があることを評価します。これら二者を総合して、合格者を決定します。

## (類別の育成目標・求める人物像)

### 情工1類

#### 【技術者としての育成目標】

情報工学の基礎を学び、知能情報工学科や情報・通信工学科へ進級する類型です。データ科学、人工知能、メディア情報学、ソフトウェアデザイン、情報通信ネットワーク、コンピュータ工学を中心とした情報工学の最先端に関する幅広い知識・技能を育成することで、社会の様々な要求にこたえる情報システムを構築できる高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。

#### 【求める人物像】

理数系科目に興味があり、特に数学に関して高い能力と関心をもつ人

情報工学を通して、人とコンピュータが協調する新しい情報システムの実現に意欲的に取り組み、コンピュータと通信を駆使した次世代スマート社会の実現に興味をもつ人

### 情工2類

#### 【技術者としての育成目標】

情報工学の基礎を学び、知的システム工学科を中心として情報工学部の全学科へ進級できる類型です。機械工学と制御工学を中心として、主として工学の諸分野と情報工学を融合することで、ロボティクス、システム制御、先進機械を中心とした分野に関する幅広い知識・技能を育成することで、新しい情報技術を創出できる高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。

#### 【求める人物像】

理数系科目に興味があり、数学と理科のいずれにも能力と関心をもつ人

情報工学と工学諸分野の融合やそれによる社会に及ぼす影響に深い関心を持ち、人と未来を繋ぐ知的システムの創造に興味をもつ人

### 情工3類

#### 【技術者としての育成目標】

情報工学の基礎を学び、物理情報工学科や生命化学情報工学科へ進級する類型です。物理学、化学、生物学といった自然科学に情報工学を適用し、電子物理工学、生物物理工学、分子生命工学、医用生命工学を中心とした分野に関する幅広い知識・技能を育成することで、新しい情報技術を創出できる総合的な能力を身につけた高度技術者に必要な能力を発展・向上させます。

#### 【求める人物像】

理数系の科目に興味があり、特に理科に関して高い能力と関心をもつ人

情報工学の自然科学への応用に深い関心を持ち、物理学・化学・生物学と情報の力で世界を解き明かすことによりイノベーションを創出したい人

◆過去の総合型選抜Ⅱ実施状況

年度		令和5年度						令和6年度					
		募集人員等	募集人員	志願者数	第1段階合格者数 (※1)	受験者数	合格者数 (※2)	入学者数	募集人員	志願者数	第1段階合格者数 (※1)	受験者数	合格者数 (※2)
学部・類													
工学部	工学1類	5	12	(12)	11	5	5	5	17	(17)	14	5	5
	工学2類	11	16	(16)	16	11	11	11	24	(24)	24	11	11
	工学3類	5	7	(7)	7	5	5	5	12	(12)	11	5	5
	工学4類	4	7	(7)	6	4	4	4	7	(7)	7	4	4
	工学5類	4	7	(7)	7	4	4	4	7	(7)	7	3	3
	小計	29	49	(49)	47	29	29	29	67	(67)	63	28	28
情報工学部	情工1類	9	19	(19)	18	9	9	9	24	(24)	23	9	9
	情工2類	6	17	(17)	14	6	6	6	10	(10)	9	6	6
	情工3類	7	11	(11)	8	7	7	7	22	(22)	19	7	7
	小計	22	47	(47)	40	22	22	22	56	(56)	51	22	22
合計		51	96	96	87	51	51	51	123	123	114	50	50

※1 第1段階合格者数の( )は第1段階選抜を実施しなかった類

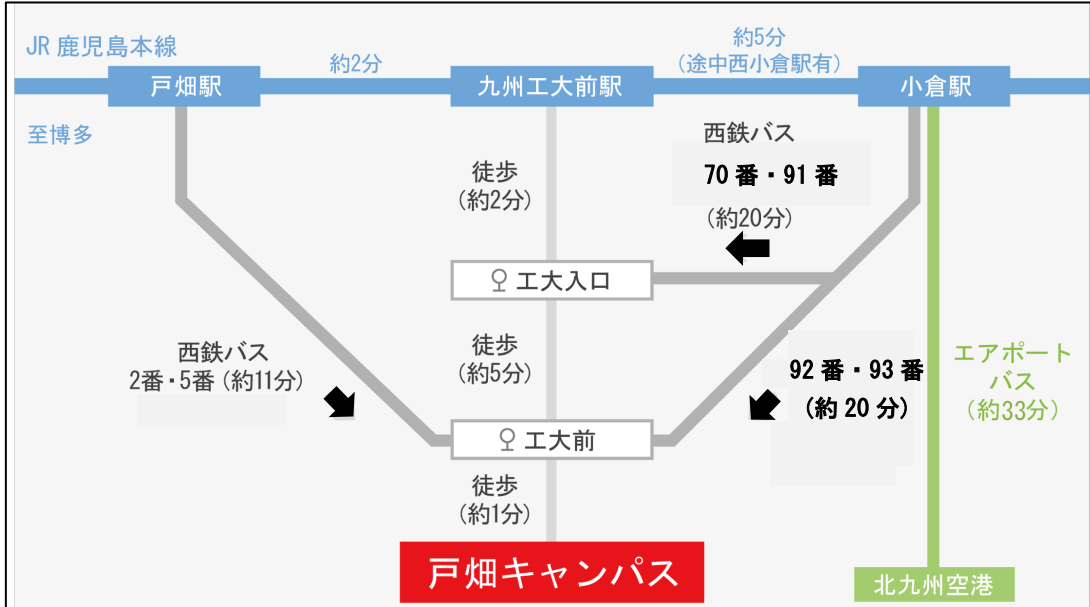
※2 合格者数には第2志望及び第3志望を含む

◆試験場までのアクセス（第2段階選抜の試験場）

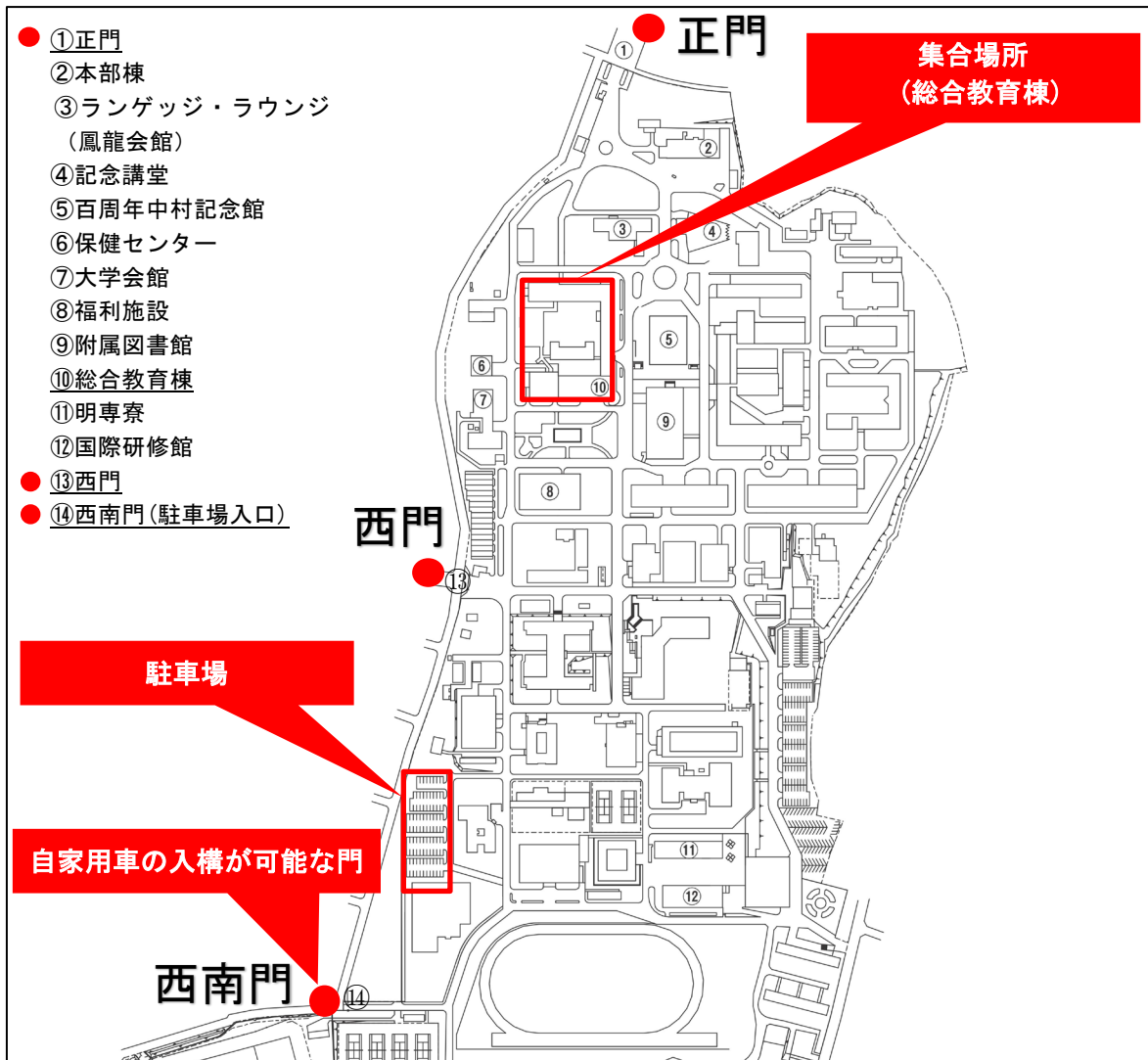
九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号（戸畑キャンパス 総合教育棟）

【交通のご案内】



【キャンパスマップ】





**九州工業大学**

**入試・教育接続課入試係**

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号  
電話 093-884-3056

**大学院工学研究院事務課教務係**

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号  
電話 093-884-3332

**大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係**

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680番4  
電話 0948-29-7519